



国際ロータリー第2650地区

2019-20年度

地区ロータリー財団セミナー



開催：2019年8月3日 土曜日

場所：立命館大学 朱雀キャンパス

国際ロータリー第 2650 地区

2019-20 年度 地区ロータリー財団セミナー

資料もくじ

	頁
プログラム	1
ご講演者 4 名のプロフィール	2
2019-20 年度地区補助金 運用状況	4
2018-19 年度グローバル補助金 運用状況	9
2650 地区DDF活用状況 (2019 年 8 月 3 日現在)	10
2018-19 年度 年次寄付実績 (一人当たり)	11
2014-15 年度～2018-19 年度 年次基金寄付実績 (5 年間)	12
2014-15 年度～2018-19 年度 恒久基金寄付実績 (5 年間)	13
ロータリーカードについて (オリコ/ダイナースクラブ)	14
【ご参考】 講演者 資料	
・ 福田 哲三様	18
・ 平岡 久和様	20
・ 平和フェロー第 8 期生 金子 由佳様	24
・ 地区ロータリー財団委員会 委員長 刀根 莊兵衛	27
・ グローバル補助金委員会 委員長 河地 妙美	30
・ グローバル補助金委員会 副委員長 柳澤 育代	33
・ 財団資金推進委員会 委員長 西村 泰明	39
・ 大口寄付・ポリオプラス委員会 委員長 古森 淳一	41

国際ロータリー第2650地区 2019-20年度

地区ロータリー財団セミナー

日時 : 2019年 8月 3日(土)
会場 : 立命館大学朱雀キャンパス
司会 : 地区ロータリー財団委員会
副委員長 杉田 博

プログラム

- | | | | |
|---------------|----------------------------------|--------------------------|---------|
| 12:00 ~ 13:00 | 登録受付 | | |
| 12:50 ~ 13:00 | 開会前のオープニングビデオ放映 | | |
| 13:00 ~ 13:15 | 開会点鐘 / 開会挨拶 | ガバナー | 佐竹 力 總 |
| | 国歌斉唱・ローターソング「奉仕の理想」 | | |
| | ロータリー財団の最新情報 | パストガバナー・地区ロータリー財団委員長 | 刀根 莊兵衛 |
| 13:15 ~ 14:15 | 基調講演 | | |
| | ポリオ根絶にむけた世界の現状と取り組みについて | JICA 人間開発部 保健第一グループ | 平岡 久和 様 |
| | VTT事業とグローバル補助金 | 第2650地区 ホリオプラス・VTTチーム委員長 | 福田 哲三 様 |
| 14:15 ~ 14:25 | 地区補助金について | 地区補助金委員会 副委員長 | 井澤 茂 |
| 14:25 ~ 14:40 | ***** 休憩 (15分間) ***** | | |
| 14:40 ~ 15:00 | グローバル補助金の進め方 | グローバル補助金委員会 委員長 | 河地 妙美 |
| 15:00 ~ 15:25 | グローバル補助金事業(東日本大震災復興支援)とVTTチームの紹介 | グローバル補助金委員会 副委員長 | 柳澤 育代 |
| 15:25 ~ 15:30 | 財団奨学生を育てよう | 財団奨学金・平和フェロシップ委員会 委員長 | 平岡 弘行 |
| 15:30 ~ 15:50 | トランスローカルな学びと実践に向けて | 2650地区 元財団奨学生 | 内田 友紀 様 |
| 15:50 ~ 16:10 | ロータリー平和フェロー8期生体験談-オーストラリアでの学びと実践 | 元平和フェロー・財団学友 | 金子 由佳 様 |
| 16:10 ~ 16:30 | ロータリーカード・寄付増進・寄付認証について | 財団資金推進委員会 委員長 | 西村 泰明 |
| 16:30 ~ 16:45 | 大口寄付・ポリオデーについて | 大口寄付・ポリオプラス委員会 委員長 | 古森 淳一 |
| 16:45 ~ 16:50 | 第2650地区財団学友会の紹介 | 第2650地区学友会 財団学友会 会長 | 木戸 照雄 様 |
| 16:50 ~ 16:53 | 地区ロータリー財団委員会からのお知らせ | 地区ロータリー財団委員会 副委員長 | 杉田 博 |
| 16:53 ~ 16:58 | 質疑応答 | 地区ロータリー財団委員会 副委員長 | 宮西 正伸 |
| 16:58 ~ 17:00 | 閉会挨拶 / 閉会点鐘 | ガバナー | 佐竹 力 總 |

※ 都合により、プログラムの内容が一部変更になる場合がございます。

ご講演者4名のご紹介



福田 哲三（ふくだ てつぞう）様
（第2760地区 和合ロータリークラブ ご所属）

1989年6月 エトビコ RC 入会 （カナダ・トロント）
2011年5月 名古屋和合RC 入会

<国際ロータリー第2760地区>

2012年7月～2013年6月 職業研修チーム（VTT）委員会 委員
2013年7月～2017年6月 職業研修チーム（VTT）委員会 委員長
2013年7月～2014年6月 『ワールド・フード+ふれ愛フェスタ』
（WFF）実行委員会 委員長
2014年7月～現在 『ワールド・フード+ふれ愛フェスタ』
（WFF）実行委員会 副委員長
2018年7月～現在 ポリオプラス/VTT委員会 委員長
2019年7月～現在 財団委員会 副委員長

<国際ロータリー本部>

2019年7月～現在 RI Networking and Service Groups Committee Member
（国際ロータリー ネットワーキング・奉仕グループ委員会 委員）

<その他>

2016年 『超我の奉仕賞』受賞

<財団関係>

ポールハリス・ソサイティ/マルチプル・ポールハリスフェロー/ベネファクター



平岡 久和（ひらおか ひさかず）様
（JICA 人間開発部 保健第1グループ）

国際協力機構（JICA）にて、アジア・アフリカにおける技術協力、有償資金協力、無償資金協力のプロジェクト運営に従事。現在は JICA 人間開発部保健第一グループにて、アフリカ西部・中部・南部における事業及び感染症対策に関する事業を管理。途中、世界保健機関西太平洋地域事務局（WHO/WPRO）へポリオ等予防接種分野の技官として、長崎大学へ開発協力・グローバルヘルスの教員としての出向を経て現職。



金子 由佳 (かねこ ゆか) 様

1980年7月25日 埼玉県出身
2010年に第2570地区 熊谷東ロータリークラブの推薦を受け、
第8期ロータリー世界平和フェローとしてオーストラリア・クイーンズランド大学・国際政治学部修士課程に入学。2012年8月より、
日本国際ボランティアセンター (JVC) パレスチナ事業現地調整員
としてパレスチナ自治区・ガザ及びエルサレムに現地赴任。
2016年から2017年4月まで現地代表を勤めた。
2017年11月より日本赤十字社国際部勤務。



内田 友紀 (うちだ ゆき) 様

(第2650地区 2011-12年度財団奨学生/福井フェニックスRC推薦)

早稲田大学工学部建築学科卒業後、メディア企業勤務を経て
2012年イタリア・フェラーラ大学大学院にて Sustainable
City Design を専攻。

イタリア・ブラジル・チリなどでの地域計画プロジェクトに参
画。現在はリ・パブリックにて福岡市・福井市などで都市型の
事業創造プログラムの企画運営や、企業の研究開発領域での人
材育成・環境構築などに携わる。次代のデザイナーのための教
室/スタジオ、XSCHOOL/XSTUDIO プログラムディレクター。

2017年、内閣府より地域活性化伝道師に任命される。

2019-20年度 地区補助金運用状況

No.	クラブ名	プロジェクト名	プロジェクト概要	交付額(ドル)
1	高 島	滋賀県立新旭養護学校及び太田地区の地震及び火災避難訓練の実施	養護学校の生徒や職員を含む地域住民を対象に、大規模な避難訓練を実施する。 防災テントや組立式トイレ、折りたたみヘルメットなど避難グッズを寄贈する。	7,589
2	京 都 西	伝統文化ふれあい交流会	海外からの留学生と京都市民による日本伝統文化交流会を開催する。 和菓子製作体験費、餅つき体験の材料費ほか各種体験費用を支援する。	4,690
3	綾 部	ピンクリボン運動	地域市民に乳がんについて関心を持っていただくため、ピンクリボン運動の啓発をする。 市民広報誌への広告費、市内ランドマークのライトアップ工事費などを支援する。	2,366
4	京 都 嵯 峨 野	英国王室幼児教育留学事業	英国 ノーランドカレッジ(英国の乳幼児ケアと教育の専門職養成機関)へ、奨学生を一人派遣する事業。 留学費用、渡航費、保険料や、帰国報告会の開催費用を支援する。	4,911
5	五 個 荘 能 登 川	イルミネーションによる地域活性化と奉仕の心の育み	JR能登川駅広場に地域の子供達とイルミネーションを飾り付け、地域の活性化を図るための資材を購入する。 電気設備工事一式を支援する。(継続3)	2,193
6	福 井 西	知的障がいのある子供たちの生活能力向上、社会交流サポート活動事業	知的障がいのある子供達が利用する放課後デイサービスの施設を支援する。 子供達やその家族、福祉ボランティアに意欲的な学生、ロータリアンと一緒に社会見学や野外体験活動、料理、スポーツなどをする。 料理の材料費や、野外活動の保険料、デイサービスでの教材費、施設への空調機購入費を支援する。	4,911
7	京 都 乙 訓	西山里山公園に憩いの木陰創りを～地域の子供達と進める故郷創り～	地域内の公園に子供たちや市民と植樹をし、憩いの場を提供する。 高木植栽費用や植樹交流会参加記念品代、イベント保険料などを負担する。	6,151
8	奈 良 西	電波時計塔を設置	多くの住民が利用する地域内の駅前に、電波時計等を設置する事業。 除幕式当日に、全会員で清掃作業や防犯啓発活動を実施する。 電波時計工事費用や、周辺緑化工事費用などを負担する。	7,243
9	京 都	地元高校生への奨学金事業(5名)	大学進学を目指す5人の学生に奨学金を支給する	3,750
10	びわ湖八幡	障がい者県外体験学習ツアー	障がいを持つ子供たちやその家達らと一緒に、名古屋方面へのバスツアーを計画、ロータリアンやIACとの交流を図る事業。 大型バス貸切料、水族館・鉄道館の入館料、昼食・飲料代金、保険料等を支援する。	3,500
11	敦 賀	子供食堂、児童養護施設などへの支援活動	市内の子ども食堂と児童養護施設を利用する子供たちに、普段接することの少ない人との交流や体験をってもらう事業。 児童書寄贈費、紙芝居公演費、漫画グッズ製作費等を支援する。	4,580
12	草 津	草津市が掲げる「健幸都市草津」を達成するための事業	草津市の新設体育館完成時に、スポーツ講演・講習会などを開催し、県民・市民、スポーツ関係者の知識向上を目指す事業。 施設使用料、講師出向費、講習会開催費、リーフレット印刷費、配布ノベルティ作成費などを支援する。	3,241
13	大 和 郡 山	子供の心を育てる「昔ばなし読み聞かせ会の開催と絵本の寄贈」	2ヶ所の幼稚園にて、園児を対象に朗読公演を開催する。公演費用の支援と絵本を寄贈する。(継続2)	3,125
14	奈 良 大 宮	センスック寮 集会室拡張改修及び図書室移設工事支援	タイ国チェンライ県にあるバーン・センスック寮で生活するアカ族の子供達の学習環境の改善を図る事業。 図書室・会議室・事務所の改修工事費、改修建物の雨除け工事費、図書購入費、コンピューター寄贈及び設置費などを支援する。	5,804

No.	クラブ名	プロジェクト名	プロジェクト概要	交付額(ドル)
15	京 都 南	外国人用避難場所掲載の観光マップ作成事業	京都市を訪れる外国人観光客に向けて、災害時の避難場所等を記載した観光マップを作成、観光名所等に設置するとともに、ロータリアンが配布する。マップ作成費を負担する。	8,175
16	三 国	介護施設への慰問と入浴用ストレッチャー及び車椅子の寄贈	市内介護施設が主催するイベントに参加し、利用者との交流を図る事業。琴の演奏による慰問や、イベント時にロータリーの普及・啓蒙活動を実施する。施設への車椅子、ストレッチャー寄贈費を負担する。	3,554
17	京 都 洛 南	インドにおける環境衛生式トイレを用いた衛生環境改善事業	インド共和国バタスプール村をパイロット地域とし、環境衛生式トイレを建設して、地域住民を不衛生な生活から解放し、健康維持を確保するとともに、衛生化される糞尿によって農業生産の向上を図る事業。エコサントイレ建設費、協力団体1名の日当、宿泊費、渡航費、建設専門家謝礼などを支援する。	5,967
18	長 浜	学生と親子が共に学ぶ子育て支援事業「ぶんぶんひろば」	地元の保育士養成課程を持つ短期大学と地域の保護者子ども達が交流を図り、保育士養成と子育て支援の両立を目指す施設で勉強会を開催する。イベント広報費、ポスター・チラシ作成費、電子黒板寄贈費などを支援する。	5,804
19	京 都 桂 川	「心の絵」展	京都府下においてアート作品の制作に勤しんでいる障がい者に作品発表の場を提供する事業。展示作品の募集や設営、受付、見守りなどをする。画廊使用料、資料作成費、ポスター・案内はがき印刷費、会場設営費等を支援する。	4,297
20	奈 良 東	スペシャルオリンピックス日本・奈良年間支援事業	知的障害者のためのスポーツ組織を支援し、奈良地区での競技会において運営補助、協議参加する。全国大会参加交通費、宿泊費、会場使用料、用具購入費を負担する。	4,286
21	福 井 南	防災用かまどベンチ寄贈事業	住民の災害避難場所である地域内の小学校に、防災かまどベンチを寄贈し、地域住民とともに炊き出しなどのデモンストレーションを実施する。	2,232
22	福 井	児童養護施設の子どもたちに対する就労・自立支援プロジェクト	児童養護施設の子ども達に、県内企業へインターンシップを体験してもらうキャリア教育実施事業。説明会開催費、設営費、広報費、養護施設生の交通費、食費、事業報告書作成費を支援する。(継続2)	4,018
23	野 洲	びわこ体験型環境塾	市内の子ども達を対象に、野洲市内の河川と周辺で体験型自然学習を行う。上流の山に植樹、琵琶湖や家棟川で生き物観察、ヨシ帯の再生体験などを学ぶ事業。苗木や苗購入費、調査船・網レンタル代、保険料などを支援する。(継続3)	4,464
24	京 都 東	百葉箱(気象観測機器)の設置による気象情報理解の促進	ミャンマー国ヤンゴン地域他6カ所に気象観測用の百葉箱を設置し、子ども達や教員、周辺住民の気象への関心と理解を促進し、防災活動や避難計画に活用してもらう事業。百葉箱購入・搬送・設置費、温度計・気圧計・風速計などの周辺機器購入費、ワークショップ会場費、宿泊費、通訳費などを支援する。	7,773
25	京 都 中	子ども食堂の支援	子ども食堂に参加する児童、両親と一緒に料理・食事をし、食事のマナーや食の大切さを学ぶ事業。食事会の広報費、食糧材料費、機材レンタル代、会場への植樹費用などを支援する。	4,643
26	京 都 西 北	「依存症に悩む家族のために～CRAFTを活用した対応法を学ぶ」	薬物やアルコールに限らず、あらゆる依存症について、当事者や家族、地域住民に向けた講演・勉強会を開催する。会場費、出演者謝礼、会場設備費、イベント広報費、手話通訳費等を支援する。	3,393
27	福 井 東	オレンジハート運動	認知症のイメージカラーであるオレンジ色のライトアップを、9月21日のアルツハイマーデーに福井駅周辺で実施する。同日、認知症に関するシンポジウムや無料相談会を開催する。ライトアップ費用、シンポジウム設営費、講師謝礼、イベントチラシ作成費を支援する。	6,801
28	京 都 紫 野	京都障害児親の会協議会結成50周年記念事業の支援	京都府内に結成されている、障害児親の会協議会結成50周年記念事業として「講演・シンポジウム」を実施し、高齢化が進む親子の不安感を軽減できるような学ぶ事業。会場費、音響設備費、講師・コーディネーター等出演者謝礼を支援する。	2,768

No.	クラブ名	プロジェクト名	プロジェクト概要	交付額(ドル)
29	京 都 紫 竹	「障害者支援学校に日本文化の浴衣をプレゼント」	障がい者支援学校の生徒たちに浴衣を寄贈、着付けをし、学内を散策して日本文化を体験してもらう事業。 浴衣・小物一式寄贈費、着付け費用、講師出張費、荷物運搬費等を支援する。	5,357
30	湖 南	ロータリーデー福祉フェスティバル	ロータリーデー福祉フェスティバルを開催し、障がい者、行政、ロータリアンによるパネルディスカッションを行う。また、障がい者による舞台芸術を地域住民に体感してもらう。 出演料、会場費、会場設営費、イベント広告費、弁当代を支援する。	4,464
31	大 津 東 津	スペースロボットコンテスト全国大会 2019 ジャパンオープン	2019年11月に滋賀県大津で実施される、全国初の科学教育手法と実機型スポーツを組み合わせたコンテストを開催する。(参加募集3000名) 会場費、会場設営費、看板作成、指導者等人件費、イベント広報チラシ作成費、パソコン購入費などを支援する。(継続3)	13,393
32	京 都 北	ものづくりと環境を学ぶ子ども塾	地元地域の小学生を対象に、自動車排ガス測定装置などを製造する最先端開発工場を訪問し、温度計づくりや工場見学など環境問題について学ぶ事業を実施する。 貸切バス費用、昼食・飲食代、教材費、イベント広報費、保険料などを支援する。	4,080
33	教 賀 西	社会福祉法人ウェルビーイングつるが野坂の郷への備品贈呈	パン製造及び生活介護の事業を行っている、知的障がい者授産施設「野坂の郷」へ、タブレット端末を寄贈し、効率的なパン製造管理や生活指導のために利用してもらう。また、AEDを寄贈し、地域住民やロータリアンと一緒に講習会を受講してもらう。	2,321
34	京 都 田 辺	市民の為の健康づくり教室「ロコモ予防に取り組もう」	地域住民や高齢者に向けて、健康運動指導士による健康教室を開催する。 会場費、開催委託料、講師派遣料、イベント広報チラシ・ポスター作成代、参加者記念品代、保険代を支援する。	2,764
35	桜 井	フィリピン・レイテ島台風被災地校教育支援事業	フィリピン国タクロバン市に甚大な被害をもたらした台風により、移住を余儀なくされた小学校の教育環境を改善するため、教育支援を行う。 パソコン、プリンターや周辺機器の寄贈、文房具を寄贈する。	4,420
36	京都イブニング	こどもの居場所づくり支援	働く母親を持つ子ども達(小学生を対象)に夕食の提供や元教員による学習支援を行い、居場所づくりをしている施設をロータリアンが見学し、サポートする。 施設へパソコン等の機器を寄贈、設置費等を支援する。	1,247
37	近 江 八 幡	近江八幡とグランドラピッズの子供達との交流事業	市内の子ども達に自分たちの住む地域の良さを体験し、アメリカの姉妹クラブや都市の子ども達に英語でビデオレター等を送り、近江八幡市の良さをアピール、交流してもらう事業。 体験教育プログラム費用、広報費、ビデオ作成費などを支援する。	4,804
38	京 都 さ くら	日帰り体験旅行～矢橋帰帆島公園と琵琶湖博物館	京都市内の養護施設の児童と引率者をバス旅行に招待し、会員との親睦を図り、大人への信頼回復へ繋げる。 バス貸切代、高速交通費、施設入館料、昼食代、保険料などを支援する。(継続3)	2,500
39	福 井 北	中学生サミット	福井市の中学生を対象に、福井の偉人の生涯を学ぶ勉強会や、近未来の生活環境の変化を学んだり、パソコンを使用したプログラミング授業を開催する。 学校から会場までの貸切バス代、昼食代、プログラミング講師派遣料、教材費等を支援する。	5,181
40	福 井 水 仙	スペシャルオリンピックス日本・福井 アスリート支援事業	知的障害者のためのスポーツ組織を支援し、障がい者スポーツに対する県民の理解を促進する事業。 障がい者と健常者によるサッカー競技会において運営補助、参加する。 会場費、ユニフォーム寄贈、プログラム作成費、交流会での用具レンタル代を支援する。	4,107
41	京 都 西 南	嵐山子ども相撲大会	地域の小学生を対象に、地域住民や観光客が見学することのできる場所で子ども相撲大会を開催し、子ども達が礼儀礼節を学ぶ機会を提供する。 会場設営費、イベント広報ポスター・パンフレット作成費、参加記念碑、医師・看護師等派遣料、イベント保険料を負担する。	7,896
42	京 都 朱 雀	硬式野球ボールの再生(エコボール)事業への支援	障害を持つ方が働く就労支援事業所に、野球硬式ボールの再加工を依頼する。 そのボールを、資金に余裕のない高校に安価で提供、障害者に野球を見学していただく。 また、この活動を周知するホームページを作成する ボール再加工材料費、web作成費を支援する(継続2)。	4,643

No.	クラブ名	プロジェクト名	プロジェクト概要	交付額(ドル)
43	日本ロータリー E クラ ブ 2650	スマホマップを活用した外国人の医療 機関へのアクセス改善プロジェクト	訪日外国人や日本に居住している外国人がスマートフォンで医療施設へスムーズにアクセスできるように、google MAP情報を改善することができる。その方法を一般人へ周知する事業。 修正方法の解説動画作成代、web広告費、事業広報リーフレット作成、印刷代等を支援する。	4,107
44	生 駒	クラブ独自の奨学金と奨学制度	経済格差により学業機会を断念する市内の中学生を対象に、給付式の奨学金制度をクラブで設立する事業。 初年度は8名の優秀な中学生に、奨学金を給付する。	6,000
45	京 都 山 城	集まれ！プチコン・コンサート	通常のクラシックコンサートでは入場を断られる乳幼児やその家族、その他、小学生や障がい者を若手音楽家のコンサートに招待すると同時に、演奏家にも大きなステージで演奏する機会を与える事業。 演奏家出演料や、会場費、会場設営費、イベント企画料、広報費などを支援する。	3,438
46	大 野	芝生化グリーンプロジェクト～緑の園庭 をはだして走り回ろう	地域内の認定保育園の園庭を芝生化して、子ども達や近隣住民の住環境の向上を目指す事業。 芝生苗購入・設置費、工事費、芝刈り機購入費、肥料購入費等を支援する。	4,725
47	鯖 江	企業と行政と地域の連携による災害対 策を考え行動する	地域貢献と市民の安心安全の一助として、防災のスペシャリストを講師として招き、鯖江市内の企業・行政・地域が連携した災害・防災対策講演会を開催する。 講師謝礼、会場費、会場設営費、イベント広報費などを支援する。	3,304
48	福井あじさい	「一緒にキャンプに行こう！」	キャンプ体験のない児童養護施設の子供達とロータリアンがキャンプをし、交流を深める事業。 キャンプ用品一式、施設利用料、テント等レンタル料、食料費などを支援する。	4,616
49	彦 根	未来への懸け橋、カラムでつなぐ日越 交流プロジェクト	彦根の伝統的遊具である「カラム」を地域内の小学生にデザインしてもらい、ロータリアンがベトナムの子供達にプレゼントする。日本とベトナムの子供達にビデオメッセージを作成してもらい、相互理解を深める事業。 カラム製作費、ベトナム語ルールブックの作成費、ビデオメッセージ作成費、輸送費等を支援する。	4,464
50	彦 根 南	認知症の介護を語る～ひとりで悩まず 地域でつなぐ～	認知症介護家族や地域市民を対象に、認知症介護の参考にしてもらったり、理解を深めてもらうための講演会を開催する。 会場費、会場警備費、司会者・講師謝礼、参加者食費、ポロシャツ製作費、イベント保険料等を支援する。	4,750
51	大 和 高 田	青少年ラグビー教室	地域の高校ラグビー部の協力を得て、小・中学生を対象に、ラグビー教室を開催する。 イベント保険料、参加記念品費、食費、テント寄贈費などを支援する。	5,357
52	水 口	甲賀歴史プロジェクト～歴史を繋ぐ、 人・地域を繋ぐ、そして未来に繋ぐ～	地元小学生を対象に、歴史学集会を開催し、郷土愛を育む事業と、市民等を対象に、歴史学者によるセミナーを開催する。 また、歴史モニュメントを作成し、地域と人を繋ぐ。 講師講演料、イベント広報費、モニュメント制作・設置費を支援する。	4,714
53	若 狭	小浜ラグビースクール・高浜町少年ラ グビースクールへの人道的支援事業	地域の小学生にラグビーを教える、2つのボランティア組織に、練習に必要な道具やボールなどを寄贈する。 ロータリアンは練習の補助参加や同組織の活動を地域に知らせる活動をする。 ラグビーボール・道具・用具寄贈費を支援する。	3,148
54	京 都 伏 見	青少年 伏見歴史巡りスタンプラリー	地域の小学生を対象に、地元の寺社仏閣を巡るスタンプラリーを開催し、地域に愛着を持ってもらう事業。 スタンプラリーご朱印帳デザイン・作成費、イベント広報費、施設への謝礼費、記念品費、オープニングイベント舞台設備費等を支援する。	5,598
55	京 都 洛 中	ゾウの繁殖プロジェクト学習会	京都市動物園にいるゾウの生態や、寄贈元のラオス国の歴史などを、市内の小学生と父兄に学んでもらう事業。 子ども達に動物愛護精神や、国際親善の大切さを育む。 貸切バス代、講演講師謝礼、イベント広報費、参加者の昼食代、参加記念品代、イベント傷害保険料、動物園に対する子ゾウの繁殖プロジェクト費用などを支援する。	4,550
56	やまとまほろば	まほろば次世代シンポジウム	児童虐待と児童保護、青少年健全育成に取り組む団体や、市民、行政との連携をめざし、地域住民と活動を学ぶためのシンポジウムを開催する事業。 会場費、会場設営費、講師謝礼、イベント看板、ポスター・チラシ・プログラム等広報費を支援する。	4,464

No.	クラブ名	プロジェクト名	プロジェクト概要	交付額(ドル)
57	福井フェニックス	カヌー教室で授産施設、母子家庭の子供達との交流を図る	福井県内の授産施設や母子家庭の子ども達とロータリアンがカヌー教室を通じて交流を深める事業。 地域の大学・高校のカヌー部学生達とも触れ合う機会をつくる。 カヌー・道具一式レンタル料、参加者昼食代、イベント保険料、講師・補助員への謝礼等を負担する。	3,531
58	武生	地域の子どもを支えよう～子育て家族の交流創造～	子育て家族が利用する子ども広場の運営団体に、玩具等を寄贈し、それを利用したワークショップを開催することで、交流の場の更なる利用を目指す。 知育玩具・玩具寄贈費、ワークショップ講師費用、講師交通・宿泊費等を支援する。	4,051
59	丸岡	タイ国におけるスラム外の防災環境向上プロジェクト	タイ国クロトイスラム街の子ども達の教育環境改善に取り組む団体に、中古消防自動車を寄贈し、住民の消防組織の活動に役立ててもらう。 また、日本から元消防員を派遣し、消防・防災研修会を開催する事業。 消防車整備費、輸送費ほか手続費用、消防専門職員派遣費、通訳費、記録DVD作成費などを支援する。	6,696
60	奈良	「コトのはじまり奈良を知る」プロジェクト	奈良の子ども達や地域の大人たちが、地域の歴史や伝統を理解し、生まれ育った奈良に誇りを自信を持って語れるようになるための、体験・実習費を支援する。 (4回開催予定) 広報・公募費用、資料作成費、移動・交通費、体験・実習費、記念品費などを支援する。(継続3)	5,089
61	あすか	熊本地震災「益城町笑顔復活プロジェクト」	熊本地震災復興支援事業として、同地区に住む中学生たちの学業・部活動で頑張った成果を掲示する設備を設置する。また、2つの中学校にスポーツ用品を寄贈する。 スポーツ用品(バレーボール・サッカーボール他)購入費、横断幕・看板等制作費、工事費を支援する。	6,696
62	京都城陽	京都城陽ロータリークラブ50周年記念サマーコンサート	地域内の小・中・高校生を演奏者としたコンサートを開催し、市民やロータリアンなど多くの社会人と接点を持つことで、青少年の健全育成を目的とする事業。 会場費、会場設備費、運営費、楽器輸送費、イベント広報費等を支援する。	3,536
63	榎原	フィリピン・レイテ島台風被災地の水供給システム改善支援事業	フィリピン国タクロバン市に甚大な被害をもたらした台風により、移住を余儀なくされた村人たちの衛生環境を改善するため、水供給システム支援を行う。 水タンク建設費用、水ポンプ取付・設置、パイプ消毒・敷設置事業などを支援する。	4,616
64	京都東山	「動物たちとのふれ愛フェスタ」	子ども食堂や学習支援等を行う「子供ひろば」を利用する、恵まれない境遇にある子供達とその家族を京都市動物園に招待し、ロータリアンと交流を深め、子どもの貧困問題を考える。 貸切バス代、弁当・おやつ代、記念撮影記録費用、写真コンテスト賞品代などを支援する。	2,768
65	平城京	カオハガン島 ミッション	フィリピン国カオハガン島の小学校の児童に学用品やスポーツ用品を寄贈したり、歯科衛生講習会を実施する事業。 学用品・スポーツ用品・ユニフォーム代を支援する。	2,511
66	大津西	子ども食堂を通じて童心に戻る	子ども食堂に参加する児童とロータリアンと一緒に料理・食事をしたり、勉強を教えるなど交流を深める。 また、食堂を開設する方の個人負担を軽減し、長期的に開設できるよう食材費用などを支援する。	1,071
67	栗東	「ふるさと生活サポート応援隊」の展開	経済格差による貧困に苦しむ子供を持つ生活困窮世帯への支援に取り組む団体に、物資等の管理・運営費を支援したり、支援を必要とする家庭へ物資を配送、理解を深めるため青少年たちと交流会を開催する事業。 冷蔵庫・冷凍ケース等購入・搬入費、保管庫用収納棚購入費、パソコン購入費などを支援する。	7,768
68	宮津	与謝野町立図書館に本を寄贈する	地域内の与謝野町立図書館内のロータリーコーナーに、幼児や小学生向けの絵本や書籍233冊を寄贈する事業。ロータリアンによる児童への読み聞かせも行い、地域の活性化に貢献する。(継続3)	2,188
計	68	RC		\$313,162

RID2650 2018-19年度 グローバル補助金事業状況

グローバル補助金番号 1977729						
重点分野	種別	事業予算	RID2650 DDF使用額	実施国	実施国代表	援助クラブ
	人道的					
水と衛生	状況	70,000ドル	33,250ドル	ネパール	Pokhara MidTown RC (D3292)	やまとまほろぼRC
	Paid					
ネパール農村部のTaal Besi地域の水資源管理を通じて、持続的な自給自足コミュニティ開発を目的とする事業						

グローバル補助金番号 1983544						
重点分野	種別	事業予算	RID2650 DDF使用額	実施国	実施国代表	援助クラブ
	奨学金					
疾病予防と治療	状況	30,000ドル	15,000ドル	カナダ	Toronto RC (D7070)	奈良RC
	Paid					
北野泰斗さんが予定するカナダ国のトロント大学(The Hospital for Sick Children)への留学に対する、奨学金支援事業。						

グローバル補助金番号 1982513						
重点分野	種別	事業予算	RID2650 DDF使用額	実施国	実施国代表	援助クラブ
	人道的					
疾病予防と治療	状況	51,250ドル	20,000ドル	日本(東北)	2530地区と7490地区 事業に協力	奈良RC
	Paid					
2530地区(郡山西RC)と7490地区(イングルウッドRC)が実施するグローバル補助金事業に、当地区が中心財源となり援助する。 事業内容は、東日本大震災の被災者に対する心のケア事業。米国からの再先端の災害精神の医療チームを現地へ派遣、福島県立医大や南相馬他での研修会や交流会を行い、継続したメンタルケアの支援を行う。						

グローバル補助金番号 1984092						
重点分野	種別	事業予算	RID2650 DDF使用額	実施国	実施国代表	援助クラブ
	奨学金					
疾病予防と治療	状況	70,000ドル	35,000ドル	米国	Upper Marlboro RC (D7620)	京都洛北RC
	Paid					
山下哲史さんが予定する米国の国立ワシントン小児病院への留学に対する、奨学金支援事業。						

グローバル補助金番号 1984060						
重点分野	種別	事業予算	RID2650 DDF使用額	実施国	実施国代表	援助クラブ
	奨学金					
疾病予防と治療	状況	30,500ドル	15,250ドル	ドイツ	Düsseldorf- Kaiserpfalz RC (D1870)	大津RC
	Paid					
家森正志さんが予定するドイツのデュッセルドルフ大学 顎顔面外科への留学に対する、奨学金支援事業。						

グローバル補助金番号 1986075						
重点分野	種別	事業予算	RID2650 DDF使用額	実施国	実施国代表	援助クラブ
	奨学金					
基本的教育と 識字率向上	状況	40,000ドル	19,800ドル	イギリス	Stratford RC (D1130)	草津RC
	Paid					
畑杏奈さんが予定するイギリスのユニバーシティ・カレッジ・ロンドン 教育研究所(UCL, IoE)への留学に対する、奨学金支援事業。						

グローバル補助金番号 1987059						
重点分野	種別	事業予算	RID2650 DDF使用額	実施国	実施国代表	援助クラブ
	奨学金					
基本的教育と 識字率向上	状況	40,000ドル	20,000ドル	米国	Del Mar-Solana Beach RC (D5340)	大和高田RC
	Paid					
高原麻実さんが予定する米国のサンディエゴ大学への留学に対する、奨学金支援事業。						

計	3分野	7件	331,750 ドル	158,300 ドル	6カ国	7クラブ
---	-----	----	---------------	---------------	-----	------

RID2650・DDFの活用情報

(2019年8月3日現在)

※ 赤字は予定

(単位:ドル)

◎ DDF 収支一覧表

収支内訳		2017-18年度	2018-19年度	2019-20年度
収入	シェア額	561,934.84	560,738.58	600,000.00 (見込み)
	繰越額	535,950.98	555,604.82	529,621.40
	合計	1,097,885.82	1,116,343.40	1,129,621.40
支出	地区補助金	279,621.00	278,422.00	313,162.00
	グローバル補助金	212,660.00	158,300.00	400,000.00 (予定)
	寄贈	50,000.00	150,000.00	50,000.00 (予定)
	合計	542,281.00	586,722.00	763,162.00 (見込み)
残額		555,604.82	529,621.40	366,459.40 (見込み)

◎ 補助金内訳

地区補助金	年度	DG番号	DDF使用額 ドル	個別プロジェクト数(件)			交付金額(ドル)			個別プロジェクト 報告書提出状況
				地区	クラブ	計	地区	クラブ	計	
	2017-18年度	1843251	279,621	0	60	60	0	279,621	279,621	100%
	2018-19年度	1974733	278,422	0	60	60	0	278,422	278,422	98%
	2019-20年度	2084394	313,162	0	68	68	0	313,162	313,162	0%
	合計		871,205	0	188	188	0	871,205	871,205	

グローバル補助金	GG番号	PY	DDF使用額 ドル	援助国側	実施国	重点分野	種別	status
	1747789	17-18	18,500	京都洛西	カンボジア	水と衛生	人道的	16-17申請 17-18paid
	1756920	17-18	15,000	京都洛北	アメリカ	疾病予防と治療	奨学金	closed
	1753083	17-18	83,160	近江八幡	モンゴル	疾病予防と治療 /水と衛生 ほか	人道的	16-17申請 17-18paid
	1750685	17-18	31,000	丸岡	タイ	基本的教育と 識字率向上	人道的	16-17申請 17-18paid
	1862300	17-18	45,000	生駒	インドネシア	水と衛生	人道的	16-17申請 17-18paid
	1977729	18-19	33,250	やまとまほろば	ネパール	水と衛生	人道的	paid
	1983544	18-19	15,000	奈良	カナダ	疾病予防と治療	奨学金	18-19申請 承認
	1982513	18-19	20,000	奈良	日本(東北)	疾病予防と治療	人道的	18-19申請 一部paid
	1984092	18-19	35,000	京都洛北	アメリカ	疾病予防と治療	奨学金	18-19申請 paid
	1984060	18-19	15,250	大津	ドイツ	疾病予防と治療	奨学金	18-19申請 paid
2019 (中間)	1986075	18-19	19,800	草津	イギリス	基本的教育と 識字率向上	奨学金	18-19申請 承認
	1987059	18-19	20,000	大和高田	アメリカ	基本的教育と 識字率向上	奨学金	18-19申請 承認
	1982820	19-20	28,789	奈良大宮	ネパール	基本的教育と 識字率向上	人道的	19-20申請中
	1988226	19-20	25,575	京都紫竹	トルコ	母子の健康	人道的	19-20申請中
	1988336	19-20	41,367	宇治	インドネシア	経済と地域社会 の発展	人道的	19-20申請中
	合計	17-18	212,660	(paid closed)	11カ国	5分野		
		18-19	158,300	(申請中承認・paid)				
		19-20	95,731	(申請中)				

◎ 寄贈内訳

(単位:ドル)

寄贈	年度	ポリオプラス	ロータリー平和センター	その他	合計
	2017-18年度	25,000.00	25,000.00	0.00	50,000.00
	2018-19年度	125,000.00	25,000.00	0.00	150,000.00
	2019-20年度 (予定)	25,000.00	25,000.00	0.00	50,000.00
	計	175,000.00	75,000.00	0.00	250,000.00

2018-19年度 一人当たり 年次寄付実績表

(府県別/ABC順)

府県	クラブ名	一人あたり 実績(＄)	府県	クラブ名	一人あたり 実績(＄)	府県	クラブ名	一人あたり 実績(＄)
京 都	綾部	159	京 都	京都田辺	157	滋 賀	草津	189
	福知山	175		京都山城	172		水口	219
	福知山西南	160		京都八幡	119		守山	197
	亀岡	207		舞鶴	186		長浜	305
	亀岡中央	49		舞鶴東	197		長浜東	198
	京丹後	187		宮津	190		長浜北	214
	京都	209		園部	219		近江八幡	180
	京都伏見	269		宇治	133		大津	200
	京都平安	56		宇治鳳凰	217		大津中央	265
	京都東	136	福 井	福井	205	大津東	253	
	京都東山	184		福井あじさい	200	大津西	184	
	京都北東	140		福井フェニックス	178	栗東	157	
	京都イブニング	222		福井東	136	高島	305	
	京都城陽	133		福井北	189	野洲	201	
	京都桂川	223		福井南	106	八日市南	183	
	京都北	191		福井西	211	あすか	395	
	京都南	274		福井水仙	250	五條	180	
	京都モーニング	149		勝山	166	平城京	305	
	京都紫野	216		丸岡	137	生駒	206	
	京都中	192		三国	170	橿原	184	
	京都西	188		大野	163	奈良	193	
	京都乙訓	178		鯖江	122	奈良東	164	
	京都洛中	181		武生	190	奈良西	22	
	京都洛北	179		武生府中	208	奈良大宮	247	
	京都洛南	219		敦賀	271	桜井	244	
	京都洛西	148	敦賀西	160	大和郡山	203		
	京都洛東	168	若狭	125	やまとまほろば	180		
	京都嵯峨野	245	滋 賀	びわ湖八幡	199	やまと西和	208	
	京都さくら	162		五個荘能登川	130	大和高田	178	
	京都西北	192		東近江	170	Eクラブ2650	195	
	京都西南	118		彦根	224			
	京都紫竹	204		彦根南	199			
京都朱雀	186	湖南		198				

地区平均実績 196

年次基金寄付実績表

(第2650地区)

2014-15年度 ~ 2018-19年度

(表示:ドル)

クラブ	2014-15	2015-16	2016-17	2017-18	2018-19	クラブ	2014-15	2015-16	2016-17	2017-18	2018-19
福井	20,811	23,351	26,531	26,930	27,828	京都東	14,463	18,055	15,416	14,536	11,527
福井あじさい	12,934	10,840	11,867	12,037	12,201	京都東山	13,090	13,919	15,104	12,789	11,752
福井フェニックス	25,876	14,463	11,849	13,572	10,496	京都北東	6,400	5,300	5,200	3,200	3,930
福井東	7,756	7,436	9,311	13,554	7,483	京都イブニング	4,100	5,100	4,659	4,400	4,000
福井北	22,691	20,126	25,394	23,158	20,016	京都市陽	4,957	4,786	5,090	5,027	4,132
福井南	3,906	2,802	3,930	3,656	3,711	京都桂川	6,360	4,930	5,320	5,260	6,690
福井西	7,260	7,230	7,530	7,040	6,760	京都北	13,424	12,337	11,239	13,446	12,432
福井水仙	3,892	4,982	5,637	5,991	5,992	京都南	57,427	62,909	80,312	74,588	65,464
勝山	4,297	3,574	3,221	4,312	4,150	京都モーニング	6,774	7,700	8,578	8,123	7,441
丸岡	4,451	4,437	5,128	5,391	4,535	京都紫野	12,021	12,017	11,987	10,136	10,795
三国	6,321	6,055	5,509	4,735	4,930	京都中	7,610	8,660	8,310	7,440	7,480
大野	6,660	7,200	7,380	7,740	6,840	京都西	15,187	16,595	23,224	20,057	20,320
鯖江	5,349	7,064	7,557	8,499	5,375	京都乙訓	6,300	5,900	7,700	6,800	6,400
鯖江北	3,333	3,060	2,558	358		京都洛中	20,710	15,590	19,125	16,600	15,540
武生	8,100	9,965	10,516	9,078	9,714	京都洛北	9,277	8,713	10,184	9,598	12,021
武生府中	7,081	5,720	4,154	4,735	5,613	京都洛南	9,056	7,075	7,903	7,275	6,343
敦賀	5,950	8,291	6,684	6,212	7,596	京都洛西	9,857	9,669	9,989	8,155	6,964
敦賀西	3,660	3,960	4,180	2,880	2,880	京都洛東	7,769	7,753	7,484	8,292	8,057
若狭	4,060	4,060	3,915	3,770	2,755	京都嵯峨野	3,915	4,904	4,621	5,031	4,893
びわ湖八幡	8,223	8,018	8,607	9,550	10,521	京都さくら	2,429	4,643	4,188	4,201	3,896
五個荘能登川	2,617	2,891	2,911	2,478	2,723	京都西北	6,137	5,664	5,549	5,562	6,716
東近江	5,680	5,400	5,120	5,760	5,960	京都西南	6,330	5,822	6,144	5,750	5,310
彦根	12,548	11,749	12,416	12,344	13,467	京都紫竹	5,774	6,565	8,157	7,495	6,718
彦根南	10,551	12,101	13,575	13,301	13,560	京都朱雀	6,781	3,524	7,436	7,492	6,682
湖南	4,300	6,053	7,265	8,400	7,925	京都田辺	4,443	3,548	3,747	3,362	3,140
草津	4,636	5,013	4,650	5,051	5,476	京都山城	6,520	5,086	3,955	3,075	3,960
水口	6,840	7,640	7,020	6,140	7,020	京都八幡	3,559	3,932	4,342	3,229	3,202
守山	5,760	6,160	6,300	7,380	7,873	舞鶴	3,010	3,980	4,166	4,267	4,460
長浜	10,983	12,430	13,099	11,347	16,748	舞鶴東	5,302	6,570	9,226	7,568	6,908
長浜東	11,100	12,800	9,500	9,700	12,100	宮津	1,380	2,770	6,323	6,540	5,497
長浜北	3,107	5,027	5,105	4,930	5,569	園部	5,428	5,503	4,686	4,666	4,808
近江八幡	8,100	7,920	7,920	7,740	7,920	宇治	6,625	4,875	4,050	4,426	5,740
大津	21,674	20,290	24,040	24,050	23,820	宇治鳳凰	9,277	8,777	8,521	8,458	9,341
大津中央	5,368	4,057	4,150	3,944	7,671	あすか	14,400	11,100	21,943	20,700	22,114
大津東	7,897	4,758	5,672	5,452	5,310	五條	6,300	6,120	6,120	5,760	5,220
大津唐橋						平城京	12,339	9,467	9,238	9,974	6,701
大津西	3,825	4,545	4,245	3,820	3,500	生駒	17,562	17,149	16,587	16,789	3,920
栗東	4,697	6,016	4,182	4,120	7,709	橿原	10,690	10,270	8,480	8,100	8,280
高島	11,640	10,700	12,800	14,850	15,850	奈良	24,255	28,031	20,975	25,520	23,708
野洲	4,270	8,352	11,398	8,027	7,848	奈良東	7,675	6,620	7,015	5,960	5,575
八日市南	9,000	10,520	8,370	8,715	9,345	奈良西	7,103	8,584	12,772	12,395	1,000
綾部	3,442	2,739	2,279	2,421	4,448	奈良大宮	17,804	15,130	17,895	15,220	15,056
福知山	10,124	10,439	11,103	10,360	9,792	桜井	1,429	3,249	3,068	3,420	4,400
福知山西南	6,021	6,592	8,485	7,332	7,345	大和郡山	9,465	8,516	9,096	8,644	9,944
亀岡	3,612	4,063	3,204	5,877	6,610	やまとまほろば	6,883	5,940	6,120	5,760	5,400
亀岡中央	793	655	413	923	884	やまと西和	5,040	5,220	4,501	4,970	6,025
京丹後	4,860	5,900	5,965	6,064	5,602	大和高田	22,578	19,286	18,661	20,620	17,950
京都	23,702	23,681	37,978	46,052	39,532	日本ロータリーモータース2650	11,096	9,411	8,593	11,279	8,201
京都伏見	26,215	21,500	22,795	22,089	25,808	地区計	883,918	874,186	948,221	935,265	894,149
京都平安	1,634	4,295	1,803	1,445	1,285						

参照: My Rotary 「寄付レポート」

恒久基金寄付実績表

(第2650地区)

2014-15年度 ~ 2018-19年度

(表示:ドル)

クラブ	2014-15	2015-16	2016-17	2017-18	2018-19	クラブ	2014-15	2015-16	2016-17	2017-18	2018-19
福井	0	0	0	0	0	京都東	0	0	0	0	0
福井あじさい	0	0	0	0	0	京都東山	1,017	0	0	0	0
福井フェニックス	490	0	0	0	0	京都北東	0	0	1,000	0	0
福井東	8,500	1,000	0	1,000	2,000	京都イブニング	0	0	59	0	0
福井北	0	0	0	0	0	京都城陽	0	0	0	0	0
福井南	0	0	0	0	0	京都桂川	0	0	0	0	0
福井西	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	京都北	0	0	1,000	0	0
福井水仙	0	0	0	0	0	京都南	0	0	0	0	0
勝山	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	京都モーニング	0	0	1,000	0	0
丸岡	2,000	2,000	1,000	0	1,000	京都紫野	2,000	1,000	5,000	1,000	1,000
三国	0	0	0	1,000	1,000	京都中	0	0	0	0	0
大野	1,000	0	1,000	0	0	京都西	1,000	0	0	0	0
鯖江	1,000	1,000	1,000	1,000	0	京都乙訓	0	0	0	1,000	1,000
鯖江北	0	0	0	1,000	0	京都洛中	4,000	6,000	7,000	9,000	6,000
武生	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	京都洛北	0	1,000	0	0	0
武生府中	4,000	2,000	0	1,000	1,071	京都洛南	0	0	1,000	0	1,000
敦賀	0	1,000	1,471	5,000	1,521	京都洛西	0	833	1,217	0	0
敦賀西	0	0	1,000	0	1,000	京都洛東	1,000	0	0	0	0
若狭	1,000	1,000	0	0	0	京都嵯峨野	0	0	0	0	0
びわ湖八幡	2,000	3,000	2,000	2,000	3,000	京都さくら	0	0	0	0	0
五個荘能登川	0	0	0	0	0	京都西北	3,000	0	2,000	2,000	2,000
東近江	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	京都西南	0	0	0	0	0
彦根	3,000	5,000	1,000	4,000	19,000	京都紫竹	0	1,000	1,000	0	0
彦根南	0	0	2,000	0	0	京都朱雀	0	0	0	0	0
湖南	1,000	0	0	0	125	京都田辺	0	0	0	0	0
草津	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	京都山城	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
水口	1,000	0	0	0	0	京都八幡	1,000	0	0	0	0
守山	2,000	1,000	1,000	1,000	1,000	舞鶴	0	1,000	1,000	0	0
長浜	2,000	3,000	2,000	1,000	0	舞鶴東	2,000	1,000	0	0	0
長浜東	3,000	2,000	2,000	3,000	1,000	宮津	0	2,000	0	1,000	2,000
長浜北	0	0	0	0	0	園部	0	0	0	0	0
近江八幡	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	宇治	0	0	0	0	0
大津	0	0	1,000	0	0	宇治鳳凰	2,000	2,000	1,000	0	0
大津中央	0	0	0	0	0	あすか	1,000	0	1,000	3,000	3,893
大津東	0	0	0	0	0	五條	1,000	0	1,000	0	0
大津唐橋						平城京	2,000	2,000	2,000	2,000	0
大津西	0	0	0	0	0	生駒	0	0	0	0	11,589
栗東	0	1,000	0	1,000	1,000	橿原	1,000	0	0	0	0
高島	1,000	0	1,000	2,000	1,000	奈良	5,000	0	1,000	893	0
野洲	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	奈良東	2,000	2,000	2,000	1,000	1,000
八日市南	5,000	3,000	2,000	3,000	3,000	奈良西	2,000	3,000	3,000	1,000	2,000
綾部	0	0	909	0	0	奈良大宮	2,000	3,000	3,000	1,000	2,000
福知山	0	0	0	0	0	桜井	0	1,000	1,000	0	0
福知山西南	0	1,000	0	0	0	大和郡山	1,000	1,000	2,000	2,000	2,000
亀岡	0	0	0	0	0	やまとまほろば	0	0	0	0	1,000
亀岡中央	0	0	0	0	0	やまと西和	0	0	0	1,000	0
京丹後	0	3,000	909	0	2,000	大和高田	3,000	3,000	4,000	4,000	4,000
京都	1,000	0	0	8,929	0	日本ローラーモーター2650	2,066	2,000	2,000	1,202	3,109
京都伏見	0	83	0	0	0	地区計	136,073	120,916	123,565	125,023	140,309
京都平安	0	0	0	0	0						

参照: My Rotary 「寄付レポート」

●ロータリーカードについて

2000年9月に国際ロータリーは、クレジットカード・プログラムを開始しました。世界全体で、2000年以來のロイヤリティーは総額約860万ドルに上り、うち360万ドルはポリオ撲滅のために使われています。

日本では現在、ロータリーカードは、オリコとダイナースカードの2社が取り扱っています。

ロータリーカードは、一般的なクレジットカードと使い勝手はほぼ同じです。ポイントも他のカードと同じです。違うのは、皆さんがロータリーカードでお支払いしますと、ご利用金額の0.3%が、カード会社からロータリー財団に自動的に寄付されることです。

1. オリコ

スタンダードカード（シルバー）、ゴールドカード、ビジネスカードの3種類のカードがあります。

ゴールドカードの年会費（年間 10,500 円）から 3,000 円が同様にオリコからロータリー財団に自動的に寄付されます。スタンダードカード（シルバー）は年会費無料ですので、オリコから年会費の寄付はありませんが、ご利用金額の0.3%の寄付は同様です。

これらの寄付は、オリコがロータリーマークを使用するロイヤリティーとして寄付していますので、ロータリアンの皆様の負担は一切ありません。他のカードと同様、利用額 1,000 円に対してポイントが1ポイントが付きます。このポイントがたまると、他のカードと同様に様々な商品に交換出来ます。

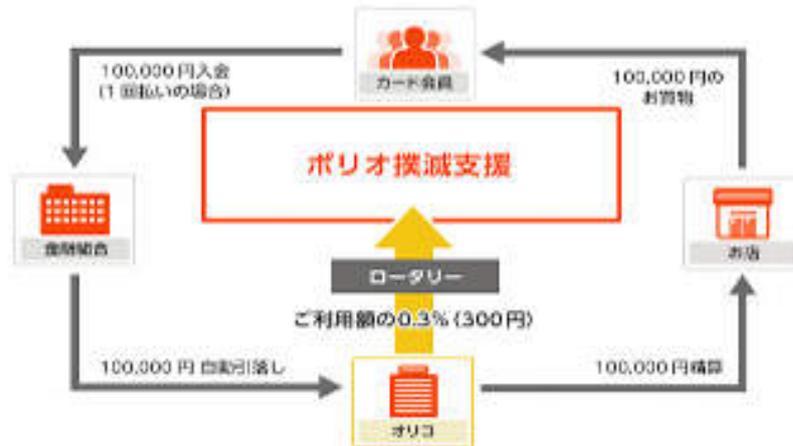
ロータリーカードの優れているところは、このポイント 1,000 ポイントに 5,000 円分としてロータリー財つき、5,000 円分としてロータリー財団に寄付することが出来ることです。この寄付金は現金寄付ですので、寄付され個人もしくはクラブの年次基金に計上されます。

また、ビジネスカードは、1法人当たり最大 20 枚のカードを発行することが出来ます。1枚について 3,150 円の年会費です。それぞれのカード別の明細書が発行されますので、法人全体の経費はもちろく、個人別の経費がチェック出来ます。ロータリー財団への寄付も、ご利用金額の0.5%、年会費の中から1枚当たり 1,500 円が自動的に支払われます。

オリコ ロータリーカードの比較表

	ゴールドカード	シルバーカード	ビジネスカード
対象者	個人	個人	法人
年会費	10,000 円（税別）	無料	1枚につき 3,000 円（税別）
発行枚数	1枚（配偶者カード有）	1枚（配偶者カード有）	最大 20 枚
利用可能額	200 万円～500 万円	80 万円～200 万円	1法人 10 万円～1,000 万円
財団への寄付	利用額の 0.3%、 年会費の内 3,000 円	利用額の 0.3%	利用額の 0.5%、 年会費の内 1,500 円 1枚ずつ
付属サービス	海外、国内旅行傷害保険、 紛失盗難保障	紛失盗難補償	海外、国内旅行傷害保険、 紛失盗難保障

ロータリーカードをご利用いただくと、ご利用金額の0.3%がロータリーに送金され、ポリオ撲滅に役立てられます。0.3%はオリコの負担となりカード会員の皆様には一切負担がかりません。



ロータリーカード寄付の仕組み

		ビジネス	ゴールド	スタンダード
カードショッピングでの寄付	寄付金額	ご利用金額の0.5%	ご利用金額の0.3%	
	目的	ポリオ撲滅のための資金		
	手続き	自動(手続き不要)		
	その他	個人・クラブの年次基金には加算されません。毎月のご利用金額に応じて毎月計上されます。		
年会費での寄付	寄付金額	カード1枚当たり1,500円	カード1枚当たり3,000円	対象外 (年会費無料)
	目的	ポリオ撲滅のための資金		
	手続き	自動(手続き不要)		
	その他	個人・クラブの年次基金には加算されません。毎年1～12月迄の年会費に応じて毎年3月に計上されます。		
ポイント交換での寄付	寄付金額	対象外 (ポイント制度無)	1,000ポイントで5,000円	
	目的		個人・クラブの年次基金	
	手続き		交換手続き要	
	その他		個人・クラブの年次基金として交換*	

*毎月3月末までに交換申請したもののが月にロータリー財団への寄付となります。当該月の標準額を超えればなりません。4月1日～9月末までは交換申請したポイントは3月末まで計上となります。

ロータリーカードポイント交換応募方法について 「ロータリー財団への寄付」は、インターネットまたは電話でカンタン・スピーディに24時間応募いただけます。

- 商品番号9405「ロータリー財団への寄付(個人の年次基金に計上分)」(1,000スマイル:5,000円分)
- 商品番号9410「ロータリー財団への寄付(クラブの年次基金に計上分)」(1,000スマイル:5,000円分)

- eオリコサービス ① eオリコサービスにログイン ② 暮らしマイルメニューをクリック ③ 交換する商品を選ぶ
- オリコアレクササービス ① 0120-911-004 ② カード番号と暗証番号を入力 ③ 交換する商品の商品番号・数量を入力

2. ダイナースクラブ

クラブカード(ダイナースコーポレートカード)、ロータリー個人カード(ダイナースクラブ)の2種類のカードがあります。

クラブカード(ダイナースコーポレートカード)は、クラブ、地区委員会で幅広くご利用いただけます。クラブ例会費用のお支払、親睦会など、ご利用総額は1億7千万円を超えました。効率的な経費のお支払いに加え、ご利用額の0.3%がポリオ撲滅の活動支援金として還元される優れた仕組みです。(注) 2650地区では、地区への支払いには使用できません。

「ロータリー個人カード(ダイナースクラブ)」は、クラブカード同様にご利用額の0.3%が還元されます。さらに、皆様の事業経費のお支払にもご利用いただけるカードもご用意しています。

ロータリー ダイナースクラブカードの
ご利用が、社会貢献に繋がります。



クラブ、地区、
委員会単位の経費決済専用
法人カードはこちら



個人用カードはこちら

ロータリー ダイナースクラブ コーポレートカード 3つの魅力

クラブ、地区、地区委員会カードで発生する
経費のお支払いでもポリオ撲滅に貢献。

クラブの主たる社会貢献活動や寄付以外にも、その他の活動や日常発生する経費を本カードでお支払いいただくと、ポリオ撲滅に貢献いただけます。



経費処理を効率化。振込手数料もかかりません。

1年を通じて社会貢献活動にかかる経費処理を各地区やクラブなどの口座で一元管理していただけます。
本カードのご利用で、仮払いや精算などの経費処理にかかる人的・時間的コストの削減ができるうえ、多数あった振込手数料もなくなり、ダイナースクラブカードでのお引落しのみとなります。



カードの年会費が無料です。

本カードは経費の一元化および精算の合理化、そして寄付金の最大化に貢献するカードです。さらに、運用コストがかからない年会費無料のカードとして発行します。



ポリオ撲滅の活動経費がワクチンとして使用された場合

経費のお支払いにロータリー ダイナースクラブ コーポレートカードを
ご利用いただくだけで…



ロータリーダイナースクラブコーポレートカード お申し込み

クラブカード

ご入会資格

会長、副会長、幹事、会計、
理事、会長エレクト、次期副
会長、次期幹事、次期会計、
次期理事の方が対象



このカードを申し込む

地区カード

ご入会資格

ガバナー、ガバナー補佐、地
区代表幹事、ガバナーエレクト、
ガバナーノミニニー、直前
ガバナー、次期ガバナー補
佐、次期地区代表幹事、次期
地区会計長の方が対象



このカードを申し込む

地区委員会カード

ご入会資格

地区内の各委員会委員長、地
区内の次期各委員会委員長の
方が対象



このカードを申し込む

お申し込みの流れ

入会申込書の送付

必要事項をご記入、署名・捺印の
うえ、ご本人様を確認できる書類
を同封して返信用封筒でご返送く
ださい。

※ロータリー日本本部宛へ、地区ロータリアン
であることが確認

クレジットカードのお届け

当社所定の入会審査手続き後、
クレジットカードをお送りしま
す。

※クレジットカードの申込に満たすまでロータリー
本部からのお届けができません。

暗証番号のお届け

クレジットカードとは別送で暗証
番号のご案内をハガキでお届けし
ます。

Q15 本プログラムに関する問い合わせ先はありますか？

閉じる

A15 本プログラムに関するお問い合わせは下記までお願いします。
★ご入会に関するお問い合わせ コールセンター
0120-041-962 (平日 10:00～20:00/土・日・祝 10:00～18:00)



VTT事業とグローバル補助金

2019年8月3日
国際ロータリー 第2760地区
ポリオ・プラス/VTT委員長 福田哲三



職業研修チーム(VTT)について

職業研修チームとは
(Vocational Training Team)

- ① 専門家チームを海外に派遣して研修を行う。
- ② 専門家チームを国内に招聘して研修を行う。

職業奉仕事業 であり 国際奉仕事業

(グローバル補助金の利用)



TITLE | 2

グローバル補助金事業

- (1) 海外のクラブ (地区)
- (2) 6つの重点分野
- (3) 総額 30,000ドル以上



TITLE | 3

グローバル補助金事業

6つの重点分野

- ① 平和と紛争予防／紛争解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 経済と地域社会の発展

TITLE | 4

グローバル補助金事業の難しさ

パートナー探し

- 姉妹クラブの活用
- My Rotary のショーケースの活用
- My Rotary の プロジェクト・フェアの活用
- 国際大会の活用
- NPOなどの活用



TITLE | 5

パートナー探し

- 相手を知る
- 相手の顔を見る
- 相手のニーズを知る
- 相手の本気度を知る
- 相手の協力体制を知る

事業の継続性・持続可能性を確かめる

TITLE | 6

過去8年間のVTTの相手地区と今年度の計画

2010/2011年度 5890地区 (アメリカ)
 2011/2012年度 9600地区 (オーストラリア、ソロモン諸島)
 2012/2013年度 7070地区 (カナダ) **<パイロット期間>**
 2013/2014年度 3780地区 (フィリピン)
 2014/2015年度 3310地区 (マレーシア)
 2015/2016年度 3410地区 (インドネシア)
 2016/2017年度 3780地区 (フィリピン)
 2017/2018年度 3292地区 (ネパール)
 2018/2019年度 3300地区 (マレーシア)
 2019/2020年度 3360地区 (タイ)

パートナー探しにコツはありませんが・・・

- ① さまざまな機会の『縁』を大事にする
- ② 積極的に訪問する
(メイクアップ、地区大会など)
- ③ 多くのメンバーを巻き込む
(クラブ会長ほか地区財団委員長など)
- ④ アジアのロータリアンは熱い
- ⑤ アジアはつながる (同じゾーン等)
- ⑥ 一つの交流が次の交流へ

TITLE | 8

パートナー探しには汗を流して・・・

何度も

直接訪問してより多くのメンバーと話す
 (クラブ会長、エレクト、財団委員長ほか)

訪問に無理のない場所を選ぶ！



TITLE | 9

グローバル補助金事業の掲示板サイト



グローバル補助金事業の掲示板サイト

www.rotary-gg.com



TITLE | 11

グローバル補助金を活用しましょう！

VTT & 国際奉仕を楽しみましょう！

海外の友人をたくさんつくりましょう！

ご清聴ありがとうございました。

RID2760 福田哲三



TITLE | 12

本日の内容

- I. 世界のポリオと対策の現状
- II. 国際協力機構（JICA）とは
- III. JICAのポリオ対策への取り組み

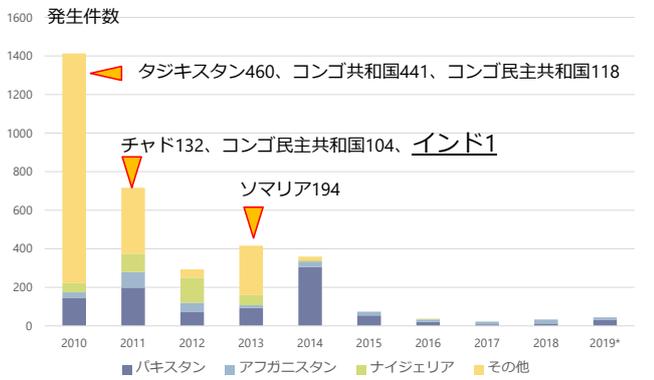
ポリオ根絶にむけた 世界の現状と取り組みについて

国際協力機構（JICA）人間開発部保健第一グループ 平岡 久和
hiraoka.hisakazu@jica.go.jp

I.章に関しては、WHO南東アジア地域事務局
Dr. Sigrun Roesellにご協力頂きました

▶ 13

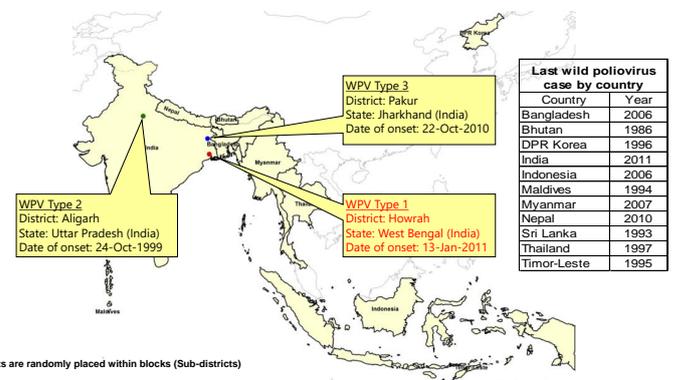
2010年代途中までのポリオの着実な減少



▶ 18

WHO Weekly Epidemiological Record
GPEI websiteから作成

WHO南東アジア地域 | ポリオ最後の発生（タイプ別）

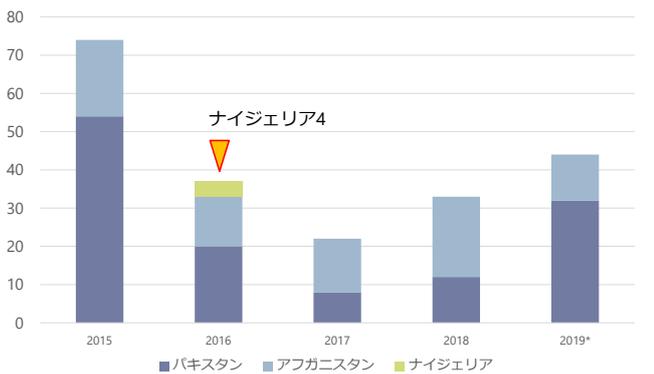


World Health Organization
REGIONAL OFFICE FOR South-East Asia

Data as of 01 July 2019



2015年以降のポリオ例 | 最後の一步が届かない



▶ 22

WHO Weekly Epidemiological Record
GPEI websiteから作成

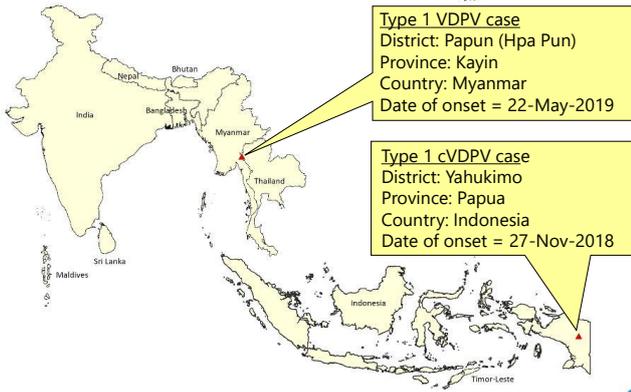
何が大変なのか 根絶への課題

- ▶ ポリオ（野生株、ワクチン由来）発生への対処継続
- ▶ 行きにくい、安全でない場所での活動
- ▶ 予防接種が届いていない子どもの発見
- ▶ 予防接種提供体制が弱い地域での高い免疫力の維持
- ▶ ポリオが残る地域での知識向上
- ▶ 感染者の早期発見

▶ 23

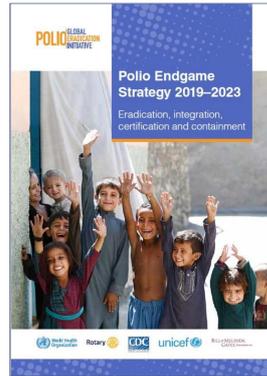
Polio Endgame Strategy 2019-2023

WHO南東アジア地域での2018~2019年
ワクチン由来ポリオウイルスの検出



Immunization and Vaccine Development
South-East Asia Region
Data as of 01 July 2019

ポリオ最終章 | 国際社会は
2023年までの終焉のため“3つのゴール”

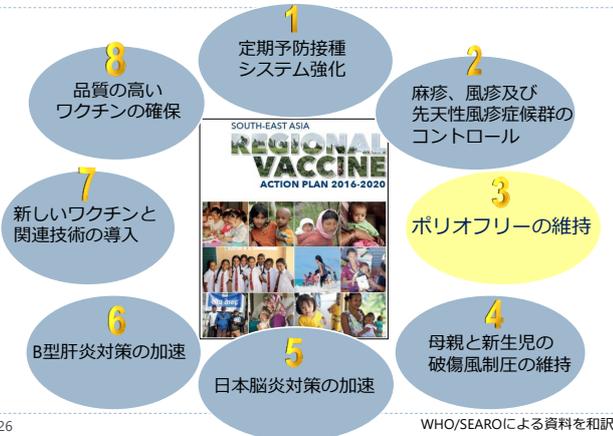


- ▶ 根絶
 - ▶ Eradication
- ▶ 統合
 - ▶ Integration
- ▶ 認定と封じ込め
 - ▶ Certification and containment

▶ 25

Polio Endgame Strategy 2019-2023

各地域でも取り組みを進めている
例 | WHO南東アジア地域



▶ 26

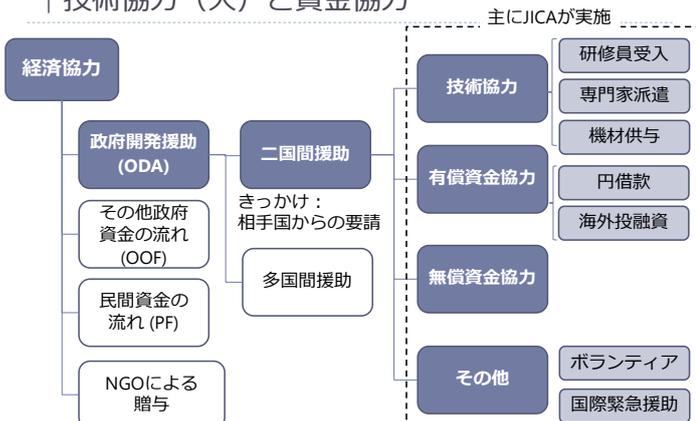
II. 国際協力機構 (JICA) とは



▶ 27

<https://www.jica.go.jp/>

日本の政府開発援助の種類
| 技術協力 (人) と資金協力



▶ 28

政府機関としての国際協力機構

JICA | Japan International Cooperation Agency

- ▶ 日本のODAを一元的に行う独立行政法人
- ▶ 【目的】
開発途上地域等の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに我が国及び国際経済社会の健全な発展に資することを目的とする。
- ▶ 【事務所】 2018年7月現在
本部 東京都
国内拠点 15ヶ所
海外拠点 96ヶ所
- ▶ 【常勤職員の数】
1,909名 (2018年3月末時点)



▶ 29

出典: JICA website、年次報告書

人を通じた協力「技術協力」

送る「専門家派遣」

- ▶ 現地の人と協働して、制度改革等に取り組む
- ▶ 年間1万人程度



▶ 30

受け入れる「研修員受入」

- ▶ 日本に受け入れ、知識・技術を共創する
- ▶ 年間1万人程度



草の根レベルでの支援

JICAボランティア「JICA海外協力隊」

- ▶ 現地の人々とともに生活し、異なる文化・習慣に溶け込みながら、途上国が抱える課題の解決に貢献
- ▶ 青年海外協力隊（JOCV）、シニア海外協力隊（SV）、日系社会青年・シニア・ボランティア
- ▶ 職種
 - ▶ 保健師、助産師、看護師、理学療法士、作業療法士、栄養士、感染症・エイズ対策、公衆衛生、薬剤師、学校保健、歯科衛生士、歯科技工士など



▶ 31

JICA Website <http://www.jica.go.jp/volunteer/>
<https://www.jica.go.jp/bangladesh/office/others/human/18.html>

資金面でのサポート「資金協力」



- ▶ 先に目的を共有して、ある施設、機材、活動に対して必要な資金を提供

貸します「有償資金協力」

- ▶ 返済が必要
- *多くは「円借款」と呼ばれる

あげます「無償資金協力」

- ▶ 返済の義務を課さない

▶ 32

III. JICAのポリオ対策への取り組み

ポリオ根絶・拡大予防接種事業 (EPI)

要旨

- ポリオ根絶達成まで残りわずかであり、残された課題の解決とともに、根絶達成後の拡大予防接種事業（EPI）実施体制強化への移行についても考慮する段階にある。
- JICAはポリオを含むEPIに対し、事業管理能力強化、サーベイランス強化、ワクチン供与とロジスティクス支援、コールドチェーン整備、住民啓発活動の促進などに取組んできた。
- ポリオ根絶実現まで各国、パートナーと協調した事業を展開するとともに、ポリオ対策で得られた知見・経験・体制を活かして、保健システム全体の強化、予防接種サービスへのアクセスの改善、予防接種サービスの質の改善、啓発活動などを行う。

▶ 33

JICA感染症対策テクニカルブリーフ
https://www.jica.go.jp/activities/issues/health/more_technical.html

感染症根絶・制圧に向けた日本の貢献

- ▶ 天然痘（1980年根絶宣言）
- ▶ ギニアウォーム（2018年27例）ガーナ、ニジェールで協力
- ▶ リンパ系フィラリア症制圧（2020年制圧目標）
大洋州、バングラデシュで協力

JICAでは、専門家派遣、資金協力、JOCV派遣にて、

- ・ 政策立案、制度構築、人材育成支援
- ・ 検査薬・ワクチン・医薬品の供与など対策実行の支援
- ・ 住民知識や行動変容のための啓発活動の支援

などに取組んできた。

▶ 34

アジアを含めポリオ対策が加速

| 1990年のWHO西太平洋地域のポリオ発生



▶ 35

ポリオのない世界へ
 西太平洋地域ポリオ根絶京都会議

ポリオ対策から予防接種全体へ | 2000年のWHO西太平洋地域のポリオ発生



▶ 36 ポリオのない世界へ
西太平洋地域ポリオ根絶京都会議

予防接種強化（1980年代から開始） ほぼ全面的にWHO、UNICEFらと連携

- ▶ 技術協力（24か国） ラオス、モンゴル、大洋州
 - ▶ 政策立案、制度構築などの事業管理能力強化
 - ▶ ポリオサーベイランスや接種計画立案などの活動強化
 - ▶ ワクチン、コールドチェーン供与など基盤整備
 - ▶ ワクチン製造支援 インドネシア、ブラジル
- ▶ JOCV（12か国、100人以上） バングラデシュ、ニジェール、ケニア
 - ▶ サーベイランスなどの活動強化
 - ▶ ワクチン接種に関する住民への啓発活動
- ▶ 無償資金協力（UNICEF連携32カ国、総額1000億円以上）
 - ▶ ワクチン、冷蔵庫などコールドチェーン機材調達

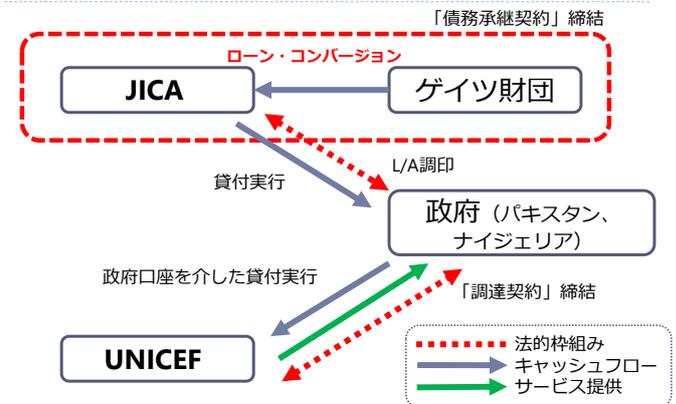
▶ 37

新たな取組みとして円借款でも支援 | ポリオ撲滅事業

国名	借款契約 調印年	借款契約額	主な内容
パキスタン	2011年	49.93億円	ワクチン調達（UNICEF） キャンペーン実施（WHO） 代位弁済（ゲイツ財団）
パキスタン	2016年	62.90億円	ワクチン調達（UNICEF） キャンペーン実施（WHO） 代位弁済（ゲイツ財団）
ナイジェリア	2014年	82.85億円	ワクチン調達（UNICEF） 代位弁済（ゲイツ財団）

▶ 38

ビル&メリンダ・ゲイツ財団との ローン・コンバージョンで債務を軽減



▶ 39

これからの取り組み

- ▶ ポリオ根絶までに必要な支援を継続
 - ▶ ポリオ常在国（パキスタン、アフガニスタン）を重点に
- ▶ ワクチン接種率や中途脱落率等を総合的に判断し、保健システム全体の強化を考慮した総合的な支援
 - ▶ 母子手帳を用いた継続的な予防接種アクセス向上など、日本らしい協力を（インドネシア、パレスチナなど40か国）
- ▶ 多様な開発パートナーと協調
 - ▶ UNICEF、ゲイツ財団、WHO、CDC、国際ロータリー...

▶ 45

今後の課題

- ▶ 経口ワクチンから不活化ワクチンへの移行
- ▶ 宗教、文化的背景による接種拒否への対応
- ▶ へき地、スラム等の子どもをひとり残らず特定
- ▶ 栄養・衛生状態改善
- ▶ 日本・国際社会による根絶までのコミットメント

▶ 46

平和を目指す道としての ロータリー世界平和フェロー

金子由佳
ロータリー世界平和フェロー8期生
熊谷東RC/2570地区



発表の流れ

1. ロータリー世界平和フェロー
2. ピースセンター
3. 卒業後の歩み
4. ロータリーの皆様との協同

ロータリー世界平和フェロー 概要

- ▶ 15 - 24ヶ月の修士プログラムで全額付与
- ▶ 毎年50人が世界から選出される
- ▶ 始まって約20年で1200人が卒業している
- ▶ 平和学について学ぶ
- ▶ 2 - 3ヶ月のフィールドプログラムがある。

世界のロータリー平和センター

- ▶ 米国：ドューク大学
 - ▶ 豪州：クイーンズランド州立大学
 - ▶ 日本：国際キリスト教大学（ICU）
 - ▶ 英国：ブラッドフォード大学
 - ▶ スウェーデン：アプサラ大学タイ
-
- ▶ チュラロンコン大学

オーストラリアクイーンズランド大学



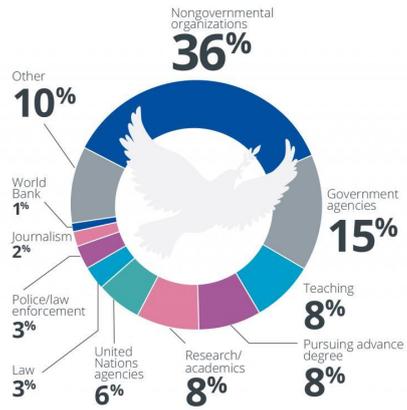
AFF (Australia Field Fellowship)





世界平和フェローの活動先一覧

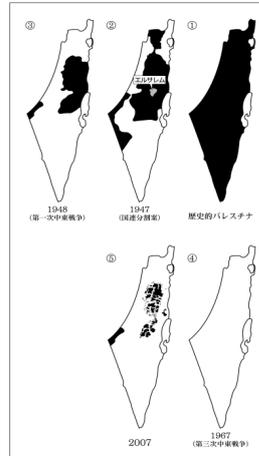
Where Rotary Peace Center alumni work



卒業後の歩み

- ▶ 国連大学 サステナビリティと平和研究所
- ▶ 外務省 国際平和協力室
- ▶ 日本国際ボランティアセンター パレスチナ現地代表
- ▶ 日本赤十字社 国際部 研修担当
- ▶ 9月から立教大学非常勤講師

◆パレスチナの歴史の変遷図



▶ シオニズムの台頭

- ▶ 1947年 **国連パレスチナ分割決議** イスラエル建国が認められる。
⇒翌年:**第一次中東戦争**と**イスラエル独立戦争**/**ナクバ**
- ▶ 1967年 第三次中東戦争 **ガザ、ヨルダン川西岸地区完全占領**
- ▶ 1987年~ **第一次民衆蜂起**
- ▶ 1993年 平和の象徴! **オスロ合意** ⇒ **ラビンとアラルフのノーベル平和賞受賞**
- ▶ 2000年~ **第二次民衆蜂起**
- ▶ 2006年 選挙:**ガザ地区制圧**・**封鎖**
- ▶ 2012年 国連オブザーバー国家正式加盟⇒**報復入植拡大**
- ▶ 2015年 国際刑事裁判所への加盟



- ▶ 人の行き来が許されない
- ▶ 縦40キロ、横10キロ
- ▶ (東京23区の6割) ⇒地中海に浮かぶ
- ▶ **「天井のない監獄」**

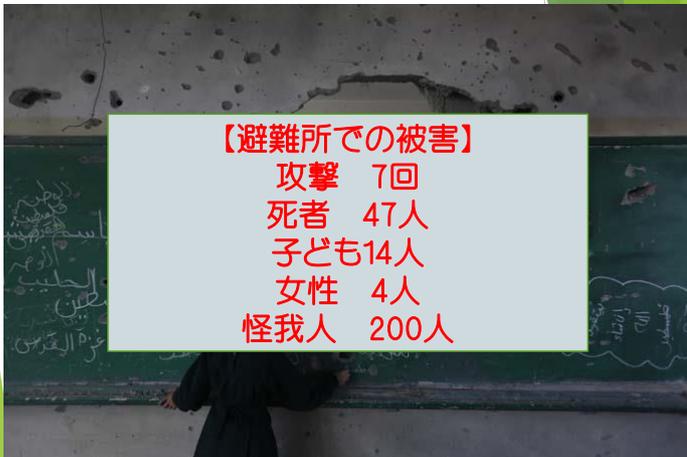
4度の大規模軍事侵攻による壊滅的な被害
※（ ）内は市民の数

	ガザ内パレスチナ人の死者数	イスラエル人の死者数
2006年 ガザ封鎖	405人	23人
2008・9年	14,00人	10人
2012年	150人	6人
2014年	2,251人 (1,462人)	73人 (6人)

医療施設等への攻撃



避難所となっていた学校への攻撃



日本赤十字社



応援をお願いします！





地区ロータリー財団セミナー

ロータリー財団の現況と最新情報
2019年8月3日
刀根荘兵衛



ロータリー財団 管理委員会 (2019-20)



ゲイリー・CK ホアン
管理委員長

KRレヒントン
管理委員長エレクト

ケネス M. シュバート
Jr. 副管理委員長

ブレンダ・クリッシー
2018-19年度委員長

ジョン・ジャーム

ジェニファー・ジョーンズ
RI元副会長

北 清治

イアン ライズリー

(敬称略)

4年任期で
任命される
構成メンバ
ーは15名
事務総長含
めて16名

ジョン・ヒューコ

2019-20年度 財団管理委員会日程

- 2019年6月6日 ドイツ、ハンブルク
(管理委員 & 配偶者)
- 2019年10月25日 米国、IL、エバンストン
理事会との合同会議
- 2019年10月28日～30日 米国、IL、エバンストン
(管理委員 & 配偶者)
- 2020年1月18日～19日 米国、CA、サンディエゴ
(管理委員、次期管理委員 & 配偶者)
- 2020年4月27日～29日 米国、IL エバンストン
(管理委員、次期管理委員 & 配偶者)
- 2020年6月11日 米国、ハワイ州、ホノルル
(管理委員 & 配偶者)



TITLE | 3

最新の情報



TITLE | 4

3年連続「年次基金寄付ゼロクラブゼロ」達成

年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標を2017年
以来3年間連続で達成することができました。



**この達成は世界でも日本だけ。
世界から高い評価を得ている。**

ゼロクラブゼロ目標は、ご寄付自体よりも、皆様方
に、ロータリー財団による人道的支援活動へのご
理解とご協力を深めていただくための、いわば啓
発運動でもあります。



TITLE | 5

ロータリー財団に11年連続で最高の4つ星評価

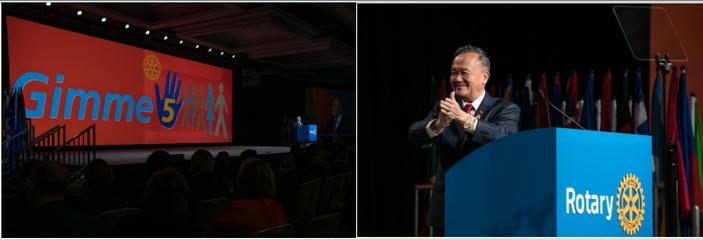
慈善団体の格付けを行う米国の独立機関、チャリティー
ナビゲーター (Charity Navigator) が、ロータリー財
団に11年連続で最高の4つ星評価を与えました。
この評価は、ロータリー財団の健全な財務状況および
説明責任 (アカウンタビリティ) と透明性へのコミットメ
ントが認められたことによるものです。
「このような評価をいただきとても
光栄です」とロータリー財団の
ロン・バートン管理委員長。

**米国にて最も効率的な運営を行っ
ている慈善団体の上位3%の評価
を得る**



ギミーファイブ Gimme Five

目標(世界) 2019-20年度



「ギミーファイブ Gimme Five = give me five」とはハイタッチをする時に使うフレーズです。

ゲイリー C.K. ホアン次期財団管理委員長は「ギミーファイブ」のコンセプトから、**昨年より5%多くの寄付**をしようと呼びかけました。さらに、ファンドレイジングだけではなく、資金の活用にも「ギミーファイブ」を奨励し、手始めに**前より5%多くのDDFを使用**することも呼びかけました。

- **全体:4億ドル** (本年度目標 3.8億ドル)
- 年次基金:1億4,000万ドル(+300万ドル)
- ポリオプラス基金:5,000万ドル
- 恒久基金:7,500万ドル(誓約含む)
2025年までに20億2,500万ドル
(2025by2025)
- その他の寄付 3,500万ドル(GG現金寄付など)
(+350万ドル)



TITLE | 8

DDFの繰越残高の削減

2018年4月

高いDDF繰越残高を持っている100地区、DDF残高を減らすための支援と奨励を行うために、それぞれのリーダーが、当該地区に個人的に手を差し伸べるよう要請する。

2018年会計年度末の時点で未配分となっているDDFの20%までを、2021年度末よりも前に地区補助金のために使用する1度限りの機会を地区に提供することに同意しました。

2650地区: 55万ドル DDF残高
2年間で 11万ドルを地区補助金
3年間で DDF残高 ゼロ (GG)



TITLE | 9

DDFの残高の変化と有効な活用

2007-08年度DDF残高 6,792,921ドル
7.6億円
2017-18年度DDF残高 8,113,766ドル
9.1億ドル
世界全体の約 15% (約5400万ドル)

**善良な寄付を毎年活用することに意義がある
DDF残高をゼロにする**



TITLE | 10

G補助金援助国側のペナルティー廃止 2018年4月

補助金の資金を受領または使用しない援助国側提唱者(international partner)に対し、グローバル補助金の報告の責務を緩和する。

(援助国側の支給停止のペナルティーがなくなる)



TITLE | 11

日本ロータリー平和センター恒久基金の創設 2018年4月

ロータリー平和センタープログラムを支援するための「**日本ロータリー平和センター恒久基金(Japan Rotary Peace Centers Endowment Fund)**」を設立。

新設される日本ロータリー平和センター恒久基金の支援のために、累積した地区財団活動資金(DDF)、現年度のDDFおよび将来のDDFをこの新基金に寄贈することを奨励する。

150万ドルの運用益で一人のフェローを支援できる

**現在、日本では8地区のロータリー平和センター冠名基金
(合計235万ドル)**



TITLE | 12

ロータリー財団レガシーソサエティの創設 2018年10月	「ロータリー災害救援基金」を設立 2019年1月
<p>2019年7月1日有効で、ロータリー財団レガシーソサエティを設立しました。</p> <p>このソサエティは、ロータリーの恒久基金に対し、合計で100万ドルの誓約を行った個人またはご夫妻が対象となります。</p> <p style="text-align: center;">管理委員会決定(2018年10月)</p>	<p>財団の通常の寄付の仕組みを通じて寄付を受領するため、単一の支援基金として「ロータリー災害救援基金」を設立しました。25,000ドルまでの補助金を配分することに同意しました。</p> <p>(ただし、ロータリー災害救援基金に資金がある場合)</p> <p style="text-align: center;">管理委員会決定 (2019年1月)</p>

重点分野の名称変更 2019年4月	G20大阪宣言 (全36条)																					
<p>未来の夢計画の実施後初めての包括的な見直しを受け、TRFは、各重点分野の基本方針に若干の変更を加え、いくつかの重点分野の名称を変更すること以外は、6つのすべての重点分野を維持することに同意しました。</p> <table border="1" data-bbox="95 1048 778 1370"> <thead> <tr> <th>新名称</th> <th>新名称</th> <th>旧名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>疾病予防と治療</td> <td>Disease prevention and treatment</td> <td></td> </tr> <tr> <td>母子の健康</td> <td>Maternal and child health</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水と衛生*</td> <td>Water, sanitation, and hygiene*</td> <td>Water and sanitation</td> </tr> <tr> <td>平和構築と紛争予防* (平和と紛争予防/紛争解決)</td> <td>Peacebuilding and conflict prevention*</td> <td>Peace and conflict prevention/resolution</td> </tr> <tr> <td>地域社会の経済発展* (経済と地域社会の発展)</td> <td>Community economic development*</td> <td>Economic and community development</td> </tr> <tr> <td>基本的教育と識字率向上</td> <td>Basic education and literacy</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	新名称	新名称	旧名称	疾病予防と治療	Disease prevention and treatment		母子の健康	Maternal and child health		水と衛生*	Water, sanitation, and hygiene*	Water and sanitation	平和構築と紛争予防* (平和と紛争予防/紛争解決)	Peacebuilding and conflict prevention*	Peace and conflict prevention/resolution	地域社会の経済発展* (経済と地域社会の発展)	Community economic development*	Economic and community development	基本的教育と識字率向上	Basic education and literacy		<p>我々は、我々自身の中核的な能力の強化及びWHO国際保健規則(2005)に従った他国の能力支援を含む公衆衛生、備え及び対応の改善にコミットする。(中略)</p> <p>我々は、ポリオを根絶し、エイズ、結核及びマラリアの流行を終わらせるとのコミットメントを再確認するとともに、世界エイズ・結核・マラリア対策基金の第6次増資の成功を期待する。</p> 
新名称	新名称	旧名称																				
疾病予防と治療	Disease prevention and treatment																					
母子の健康	Maternal and child health																					
水と衛生*	Water, sanitation, and hygiene*	Water and sanitation																				
平和構築と紛争予防* (平和と紛争予防/紛争解決)	Peacebuilding and conflict prevention*	Peace and conflict prevention/resolution																				
地域社会の経済発展* (経済と地域社会の発展)	Community economic development*	Economic and community development																				
基本的教育と識字率向上	Basic education and literacy																					

2019-20年度 RI&TRF 年次目標	日本の2019-20年度の財団目標
<p>優先事項2の目標: 行動する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ポリオ撲滅活動においてロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝える ● 地区財団活動資金(DDF)を十分に活用することで、地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの資金とし、地域社会および海外でのプロジェクトを増やす ● 年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルまで成長させる ● ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを促進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年次基金 年次基金寄付ゼロクラブ0達成を継続する ・ ポリオプラス基金 1人当たり30ドル(日本全体約270万ドル) ・ 恒久基金 冠名基金を各地区1件以上設立 ・ 大口寄付 寄付の種類にかかわらず、1万ドル以上のご寄付を日本全体で100件 AKSを日本全体で10名増やす

2019年5月25日より**EU一般データ保護規則(GDPR)**が発効となります。ロータリー職員が処理する個人データには欧州の会員、ローターアクター、プログラム参加者などの情報が含まれるため、この新しいデータ保護法の順守が義務づけられる。

個人データに関するロータリーのプライバシー声明

国際ロータリー(以下、「ロータリー」)はその使命を達成するにあたり、ロータリアン、ロータリークラブならびにその他の個人データを収集します。ロータリーは、これらの個人のプライバシー保護に献身します。

「個人データ」とは、特定しうる個人に関するあらゆる情報



TITLE | 19

1. ロータリーは、主な業務目的(Core Business Purpose)にのみ個人データを収集・使用します。
2. ロータリーは、個人データの正確性と関連性を重視します。
3. ロータリーは、個人データの使用について透明性を保ちます。
4. ロータリーは、個人データの漏洩があった場合、緊急的に行動します。
5. ロータリーは、「プライバシーバイデザイン/プライバシーバイデフォルト」を採用します。
6. ロータリーは個人データを安全に保管します。



TITLE | 20

本年度も財団に対するご理解とご支援を
よろしくお願い致します。



TITLE | 21

補助金ガイドライン

- ロータリークラブによる活動は多種多様ですが、全てにグローバル補助金が利用できるわけではありません。(グローバル補助金 授与と受諾の条件 参照)
- 持続可能・測定可能な成果をあげ、補助金を適切に管理するには、補助金を申請する前に入念な計画を立てることが大切です。(地域調査の方法 真のニーズに応えるプロジェクト実施のために 参照)
- 地域社会にどのような良い変化をもたらすのか、測定可能な成果目標を定めます。(モニタリングと評価の計画について 参照)



河地妙美
グローバル補助金委員長



グローバル補助金受領のプロジェクト要件

- 長期的で持続可能な影響をもたらす。
- ロータリーの重点分野の少なくとも1つに該当する。
- 少なくとも30,000ドル以上を地域社会に投資する。
- 地元地域住民が特定した重要なニーズに取り組む。
- 地域社会が自力で成果を継続させる力を向上させるもの。

人道的
プロジェクト

VTT
職業研修

奨学金

*いずれも海外のクラブ/地区と協同します。

長期的な影響を生むために

- ロータリーが目指しているのは、プロジェクトの終了後にも、その影響をずっと持続させていくことです。
(申請書では、下記ポイントを説明する必要があります。)

プロジェクトを持続可能にするためには:

- 地域社会の強みとニーズを調査する。
- 地元の人たちがニーズを見極め理解し、プロジェクトの計画・実施に参加する。プロジェクトを通じて受益者の自主性を育む。
- 成功のカギはマンパワー・人にあります。現地の人を対象とした研修、教育、意識向上を通じて地元民の能力アップを支援する。
- 現地で物資を調達する。
- 地元の資金源を確保する。
- モニタリングと定期評価を欠かさない。



持続可能なプロジェクトの基本となる ニーズ調査

- 地域調査の結果に基づいて、グローバル補助金で取り組むことのできるニーズはどれかを判断します。地元の文化を尊重し、地元経済の発展をたすけるようなプロジェクトを目指します。
- 6つの重点分野と地域社会の真のニーズへの取り組みは、グローバル補助金プロジェクトの重要な特徴です。
- 6つの重点分野とは (重点分野の基本方針 参照)



水と衛生



地域社会の経済発展



疾病予防と治療



平和構築と紛争予防



母子の健康



基本的教育と識字率向上

パートナーシップで最大の効果を上げる

- 実施国提唱者の役割: プロジェクトの発案、地域社会のニーズ調査、プロジェクト資金の受領と管理
- 援助国提唱者の役割: 資金、技術支援、指針の提供
- 協同の役割: グローバル補助金の要件を順守、プロジェクトの立案、プロジェクト委員会の設置、他団体(非政府組織、自治体、政府機関)とのパートナーシップを構築、プロジェクトの予算管理
- 他団体の協力により、専門知識やスキルの提供を得て、プロジェクトの効果と質を高める。

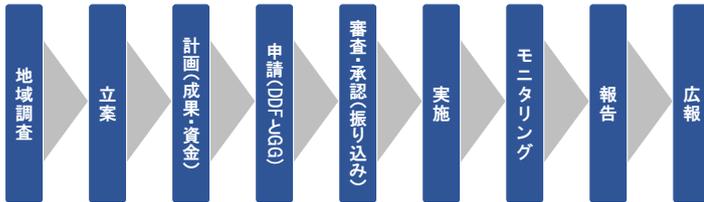
チームワークを築き、 プロジェクトを計画する

- 測定可能な目標を定め、適正な予算を立て、資金を調達する。



プロジェクトを申請する

- 申請内容が補助金の受領資格を満たしていない場合、財団職員が提唱者と連絡を取り、資格を満たすための変更が可能か検討されます。
- 不承認となるよくある理由**：申請内容が重点分野と一致していない。持続可能でない・持続可能にする要素が説明されていない。主に他団体のプログラムを支援するもの。等。
- 受領資格を満たすため修正が必要な場合は、財団職員からもサポートを得られます。



人道的:重点分野と基本方針

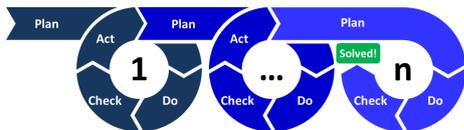
- 重点分野別 グローバル補助金授与のガイドライン 参照

(例)ネパールの地方村で真のニーズを見つける。



成功の要件:明確なプロジェクト目標を立て、モニタリングと評価の計画を準備・実行する

- オンライン申請時に、グローバル補助金モニタリングと評価の計画・方法について記入する必要があります。
 - プロジェクト計画は、全関係者とロータリー財団が合意の上で承認されるものであるため、計画通りに進めることが重要です。
- ポイント**
- 提唱者同士、協力団体また現地の関係者らと定期的に連絡を取り、会合や研修を行う。RCC(ロータリー共同体)の設置他、受益社会に専門委員会を結成する。



water and micro-credit project for sustainable development

GG1746148



ロータリーは世界をつなぐ



ロータリーは、グローバル補助金プロジェクトの実施により、世界の優先的・重要課題の解決に取り組んでいます。皆様のご参加を是非よろしくお願いいたします。



東日本大震災復興支援のグローバル補助金事業とVTTチーム紹介

RID2650グローバル補助金委員会 副委員長 柳澤育代

2019-20 年度国際ロータリー
マーク・ダニエル・マローニー 会長方針

「ロータリーは世界をつなぐ」



「ロータリーは世界をつなぐ」

今年度のRI会長の方針ということですが、この人と人をつなぐ人道的グローバル補助金事業



「911家族会と311被災地との心のケア」

この事業は、国際ロータリーのグローバル補助金事業が、先進国日本で実施された、非常にめずらしい事業です。現在日本国内で、実施されているグローバル補助金事業は、東日本大震災の復興事業に対してのみの2つの人道的事業となっております。その一つが本日発表させて頂く、この「911家族会と311被災地との心のケア」事業です。



支援事業のはじまり

プロジェクト先の支援ニーズは、2011年3月11日にスタートしました



2011年3月15日は、東北被災後の例会で、当時NJ州イングルウッドロータリーの会員であった私は、「日本の支援には何が必要か?」、日本人のロータリアンとして東日本大震災の受け皿になる状況になりました



被災地域のニーズの把握



米国からも40人の医師団が災害医療に参加 (3/1 - 5/2/2011)



陸前高田の避難所へ送り込まれた海外の医師団

海外からシェルターボックス



被災地へ届いた避難テントは、ロータリアンの手で組み立てられる

東北へ届けられたロータリーの緊急支援物資



世界中からロータリアンが駆けつけました。

被災者たちにとって、生きている辛さ、亡くした家族の悲しみ、故郷へ帰れない苦しみの日々でした



福島の人々には、もっと辛い風評被害がありました。



放射能への間違った情報

- ・ 福島人は出ていけ
- ・ 福島人と結婚は認めない
- ・ 産業、農業、観光業への経済的なダメージ

長期的社会復興プランの原則(FEMA)

- ・ 地元の地域社会が主体
- ・ 地域住民が関与
- ・ プロジェクトに視点を置く
- ・ 地方自治体と協力
- ・ 地域社会の復興を促進するためプロジェクト



東北に寄り添う「心のケア」事業



2011/04/27 10:50



東北の被災地への支援の形



ニューヨークの協力チームとして、8年間の支援の総額
 ジャパンソサエティ120万ドル
 米日日本人医師会15万ドル
 米日財団25万ドル
 アメリカン航空日米の84往復の無料日米フライト
 国際ロータリーから石巻への心のケア支援金1000万円



国際ロータリーとしてのネットワーク



米国日本人医師会15万ドルを
NJ7490地区を通じて日本へ



2011年4月福島2530地区ガバナー
と郡山西RCの会議



NYジャパンソサエティ事業に対して120万ドル支援



東日本大震災復興支援

- ・ 重要分野 疾病予防と治療
- ・ 実施国 日本 2530地区、2650地区
- ・ 援助国 アメリカ、オーストラリア

東北震災復興へ支援の補助金事業の経歴

1. 2012年 マッチンググラント 事業総額 \$13,682
2. 2014年 グローバル補助金1414205 事業総額 \$31,850
3. 2017年 グローバル補助金1745640 事業総額 \$35,000
4. **2019年 グローバル補助金1982513 事業総額 \$53,200**



2019年 グローバル補助金1982513 国際ロータリー参加地区



9 1 1 家族会と 3 1 1 被災地の関連性



2001年9月11日のニューヨーク
同時多発テロの悲劇、
日本人も多数死亡した
世界の大惨事でした。



死者は2996人、負傷者は6000人以上 の大惨事



世界中の消防署、警察署、
軍隊が駆けつけ、昼夜問わず
救命作業が行われました



2015年再建された104階建てのビル



ワンワールドビル復興しても、
心についた傷は治らない





自らの経験談を語る、語り部のボランティアの活動



Rotary 

2012年10月東北被災地へ訪問が開始

福島県立龔学校の幼稚園に緊急用のヘルメット寄贈



陸前高田の仮市役所前

Rotary 

福島県新地町の仮設住宅



Rotary 

雄勝ローズガーデンの交流会

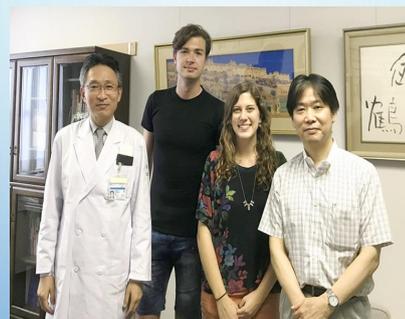


米国法人 日本国際交流センターが素晴らしい事業として認めた理由

- 911の被災者が311の被災者を励まそうとして始まったが、実際には双方の心をいやしている
- 「悩んでいることはありますか？」と聞くのではなく、911の教訓を伝え、311の被災者が話しやすい環境を打ち出している
- 地元のチームと協力しあって、様々な状況に柔軟に活動し、それを毎年繰り返す事で、絆を深めている

Rotary 

日米の医学生らが災害医療を互いに学ぶ



福島県立医大に派遣されたニューヨークの医学生2人

Rotary 

福島県郡山市 開成山公園の NY世界貿易センタービルのがれきの折鶴

911家族会と311被災者の同士 心で支えあう事業 継続の意義

1. 事業開始から3年後、10か所のロータリークラブにアンケート調査し120人の会員からの回答を得た
2. 地域社会への貢献、ロータリー事業としての意義、そして絆を深めていると回答
3. 事業継続の意義を再確認すると同時に、実施クラブとの直接の交流も大切と認識した。



Rotary

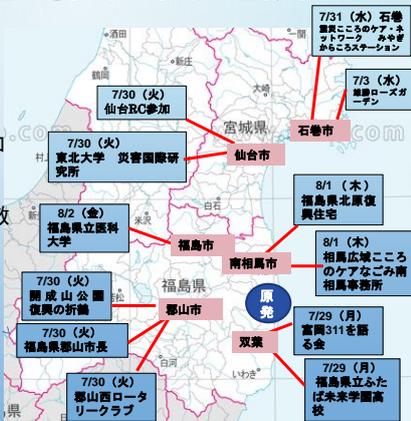


Rotary

2019東北 復興の折り鶴プロジェクト 第8回 NYから被災地へ事業 被災地訪問先

2019年 国際ロータリー RID2650支援 グローバル補助金1982513

- 7/29(月)東北着
福島県、宮城県の沿岸部
17カ所を訪問、交流会に参加
- 8/2(金)東京の復興大臣表敬
- 8/3(土)京都RID2650
財団セミナー参加



柳澤ロバート 貴裕 医師



クレグ・カツ 医師



メリアム ローベル



ジネット グティアレス



柳澤育代



アナ・ステーション 医師



マルシア ラング 医師



レヴ・カツ



アニー・トムス



ナット・タウンゼン

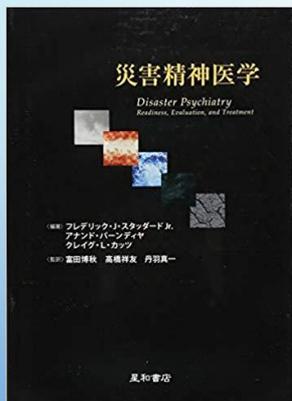


ジョイス グロスバード

Rotary

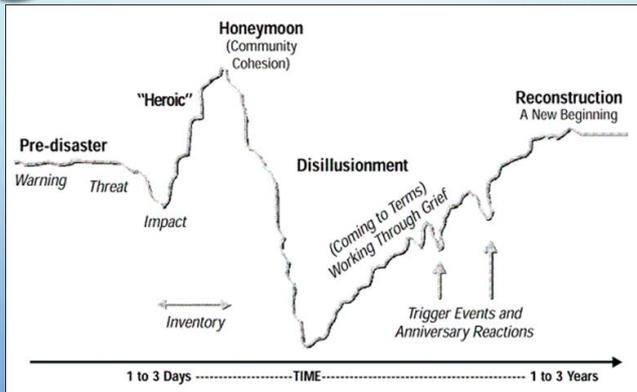
災害精神科医 クレイグ・カツ先生

災害の心理的段階



ニューヨーク
マウントサイナイ医科大学
精神科教授 国際精神

医療プログラム ディレクター
Harvard大学卒、Columbia大学医学部卒、米国精神科学会ニューヨーク支部2011年度会長



Rotary

Human recovery vs infrastructure recovery
被災者の回復とインフラの復旧の違い

1. Unclear leadership in psychological recovery
心のケアのリーダーシップは誰が担うのでしょうか？

2. Time of recovery is 10X time of rescue, but this does not apply to psychological recovery
復興には復旧のおよそ10倍以上の時間を要しますが、心の回復には更に時間を要します。

3. Failure to address most vulnerable populations
災害弱者への対応は更に複雑です。

(Chandra and Acosta, 2010)

“It’s a marathon, not a sprint.”

復興支援はスプリントの
短距離走ではない、
マラソンである

USAID Office, Sri Lanka, January 2005



国際ロータリー第2650地区
2019-20年度 地区ロータリー財団セミナー

財団資金推進委員会

- 1) なぜ寄付をしていただくのか？
 - ・ロータリー財団は他の団体に寄付をするためではなく、ロータリー活動のために自分たちで基金を貯めて有効に使う
すなわち、ロータリアンによるロータリアンの為の財団である
 - ・基金を補助金として地区やクラブが活用する
 - ・活動目的は人道的奉仕と人材育成
 - ・世界的な規模で影響力のある活動を行う
(優先事項の1つであるポリオ撲滅等)
 - ・結果的に、ロータリーの公共イメージ向上や会員増強に繋がる

- 2) ファインドレイジング(寄付推進)

「寄付と補助金は両輪関係」

① 寄付

- ・年次基金への寄付は、3年後にシェアシステムにより地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)に振り分けられ補助金やプログラムの資金源となり地元や海外での奉仕活動を実施するために活用される
- ・恒久基金への寄付は、元金は一切使われず専門家による管理の下投資され収益の一部が補助金とプログラムを支えるために活用される
- ・ポリオプラス基金への寄付は、世界各地でのポリオ撲滅の目的のみ使用されポリオ撲滅活動に役立てられる

② 補助金活用

- ・地区財団活動資金(DDF)の100%利用促進
- ・クラブ各奉仕委員会との連携
- ・補助金申請をして実り多いプロジェクトの実現
- ・奉仕事業の計画やボランティアとして出来るだけ多くの会員の参加
- ・会員のモチベーションアップ、財団への理解が深まり補助金の財源となる寄付の推進に繋がる

※

2019-2020年度ロータリー財団への支援 地区目標

- ・「年次基金」への寄付 1人当たり180ドル以上を
2018-19年度実績 1人当たり195.66ドル
(2019.6末時点) 地区合計 894,149ドル
- ・「恒久基金」への寄付 2025年までに世界全体で20億2500万
ドルに成長させるために支援する
- ・「ポリオプラス基金」への寄付 1人当たり30ドル以上
- ・「地区内年次基金寄付“ゼロ”クラブ」の継続

“未来への投資をよろしくお願いします”

3) 寄付の認証・種類

- ・個人からのご寄付の認証
「財団友の会」会員
ポール・ハリス・フェロー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
メジャードナー
アーチクラフ・ソサエティ
ポール・ハリス・ソサエティ
レガシー・ソサエティ
「遺贈友の会」会員
- ・クラブに対するバナー認証
- ・オンライン寄付
- ・地区独自の表彰の検討

4) 税制上の優遇

個人・法人からのご寄付は公益目的事業を支援するために支出された「特定公益推進法人」への寄付金として取り扱われ、税制上の優遇措置の対象となります。

個人の寄付金に対する優遇措置は「所得税控除」または「税額控除」のいずれかを選択する事が出来ます。

2019年8月3日

国際ロータリー第2650地区 2019-2020年度

地区ロータリー財団セミナー

大口寄付・ポリオプラス委員会

概要説明

<大口寄付・メジャードナー（MD）に関して>

○大口寄付とは 寄付の種類にかかわらず、一括でUS\$10,000 以上のご寄付を頂く事です。※1万ドルとは(例:RIレート7月: \$1=108. ¥1,080,000)となり 為替レートにより円ベースが変動致します。※円高は割安

○これまでの寄付累積額が1万ドルに到達された方も大口寄付者(メジャードナーMD)となります。従いまして、累積額があと少しで1万ドル(約108万円)に到達される方に対してより一層のご寄付をお願い申し上げます。※クラブ内で各会員様の累積額の確認をして頂き累積8千ドル以上の方々には更なるご理解と寄付推進活動をお願い申し上げます。

a)メジャードナー(MD)

累積寄付の合計が10,000ドルに達した方にはクリスタル製認証品とメジャードナーの襟ピン(またはペンダント)受け取ることをお選び頂けます。認証の品は、以下の寄付レベルに基づいています。

- MDレベル1 10,000～24,999ドル クリスタル、襟ピン or ペンダント
- MDレベル2 25,000～49,999ドル クリスタル、襟ピン or ペンダント
- MDレベル3 50,000～99,999ドル クリスタル、襟ピン or ペンダント
- MDレベル4 100,000～249,999ドル クリスタル、襟ピン or ペンダント

●税制優遇措置制度(寄付金控除) 約30-40%の控除が受けられます。所得税控除・税額控除等々があり確定申告の際には税理士・会計士の方にご相談下さい。

<ポリオプラス・世界ポリオデーについて>

【撲滅から根絶】へ。ロータリーは30年以上にわたって地球上からポリオをなくす活動を継続しています。これまで、Eradication という英語に対応する日本語は撲滅という言葉でしたが、現在 GPEI(世界ポリオ撲滅推進活動)を構成する組織では「根絶」を使っています。財団 NEWS7月号に依りますと野生株によるポリオ症例数ですが今年6月19日までにパキスタン27名、アフガニスタン10名。計37名が報告されており、2018年の Total 33名を今現在で越えている状況で一進一退を繰り返す現状です。従いまして、会員の皆様から根絶(End polio)に向けて更なる募金活動にご協力を頂きたくお願い申し上げます。地区目標として、一人当たり30ドルをお願いしております。

○ 世界ポリオデー

毎年 10 月24日が世界ポリオデーでグローバルに制定された日です。

今では90か国以上の国々のロータリアンがこの 10 月24日に

撲滅キャンペーンのイベントを地区やクラブで開催しております。一斉に推進して

認識向上の効果アップがあり、パートナー団体である WHO(世界保健機関)

UNICEF(国際児童基金)、CDC(米国疾病対策センター)、ビル&メリンダ・ゲイツ

財団もそれぞれ推進しておりますがポリオ撲滅活動の先駆者としてロータリーが

模範を示す最たる日が 10 月24日ポリオデーとなっております。

ロータリー財団・大口寄付・ポリオプラス委員会
委員長 古森淳一